大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　九月三日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓
郵稅　一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用③三三二五　營業局專用③三三〇〇
發行人　松本榮一
編輯人　河本忠勇
印刷人　水越內之介

根本見透しのつくまで既定方針を以て邁進

外人記者に對する外相のステートメント

【東京國通】二日行はれた外國記者團との會見席上廣田外相から發表したステートメント大要左の如し

かつてわたくしが提唱した萬邦共和の理想は今日もなほ變らず私の外交方針として飽くまで堅持してゐる次第である、不幸にして今や日支兩國の間には悲むべき事態が發生するに至つたが要するに北支といひ、上海といひ帝國政府の事態不擴大方針に拘らず支那側の不法なる挑戰により事態が惡化するに至つたもので、これはいづれも現代支那の指導者が排日政策をもつて南京政府强化の具に供し、なほ外交を內政問題に利用し多年にわたり抗日の風潮を助長せるのみならず、さらに進んで赤化勢力と提携し對日戰備に汲々たる結果に外ならないものである、さきに締結したソ支不可侵條約は這般の事情を說明して餘りあるものである、この意味において赤化の防壁をもつて自任する帝國は決して晏如たり得ない次第である、今やわが國多年の努力も水泡に歸し日支兩國は全面的衝突の危機に直面するに至つた、但しわが軍は唯只正當なる權益を防衛し東亞永遠の安全を樹立するために戰ひつゝあるものである、支那政府にして速かに反省し非を改むるにおいてはわが政府は直ちに支那派遣の軍を收め進んで親善の手を差しのべる用意を有するものである、尤もわが國民としてはかゝる不祥事を將來再び繰返すことは到底耐へ難いところであるからすでに事態がこゝまで進展した以上は根本的解決を得る見透しのつくまでは既定方針に向つて固い決意をもつて邁進せんとするものである

惟ふに日支兩國は古き誼を有する隣國關係にあり且つまた將來永遠に隣國として親善關係を維持せねばならぬ間柄にある、しかして日支間に共存共榮の理想を實現することは決して難事ではない、しからば兩國は新たなる立場において根本的に國交を調整日支關係に一新紀元を劃することと必ずしも不可能ではない、私はこの際東洋平和否世界平和のために支那政府の最も深甚なる反省を促して止まぬのである、第三國の權益については帝國は充分これを尊重しこれが保護に關し出來る限り細心なる考慮を拂ひつゝあるが、一日も速かに平穩狀態の恢復をみるやう列國においてもわが方と協力せられ苟くも戰禍を長引かせる虞れある行爲に出づるが如きことなきやう期待する次第である、第三國人にして不幸戰禍のため災厄を蒙つた向に對してはいづれも同情に堪へないが、何分事態擴大の責任は支那側にある事を諒承願ひたい

外相と記者一問一答

【東京國通】廣田外相は二日午後五時官邸に在京外國新聞通信記者團四十四名を招待、茶會を催しステートメントを發表「事變の原因が支那に因由すること、帝國政府の不擴大方針に拘らず支那側の不法行爲により事變はますます擴大するに至つたが、帝國はまや日支關係の根本的解決を期する考へである、第三國の權益尊重及び第三國の協力を要望すること」など帝國政府の態度を闡明した後記者團との間に一問一答を重ね五時過ぎ散會した

問　今次事變に對する日本の目的如何

答　日本は常に東洋平和の確立を念願して來たが支那は排日侮日思想を培養し日支親善は得て望むべからざる狀態に立至つた、わが方はかくの如き排日政策の是正を求むるものである

問　聲明中ソ支不可侵條約に關聯しわが國は無關心なる能はずとあるがその意味如何

答　支那のソヴイエト化することに對し無關心であり得ないとの意である

問　日支間は全面的衝突の危機に直面してゐるが日本は何故に宣戰を布告せざるや

答　日本は支那の排日侮日を相手としてゐるのである、支那國民と戰つてゐるのではない

問　根本的解決とは何ぞや

答　將來日支間に戰爭または今日の如き不幸なる出來事を生ぜしめないことである

問　解決の時機は早く到來するものと期待するか

答　支那の反省により早く解決することを望む

問　聲明中第三國に對する希望を述べられたが具體的に如何なることを指すか

答　例へば一九三二年上海事變後停戰協定が成立したが第三國が支那をして同協定を履行せしむるやう努力を續けたならば今次の如き事態を生じなかつたと思ふ、故にかくの如き第三國の協力を希望するのである

問　若し他國か支那に武器を供給すれば如何

答　航行遮斷聲明中に說明した通りである

問　上海の將來の制度につき考へ居るや

答　考へてゐない

問　北支の制度については如何

答　北支のみならず全支に日本に友好的なる政權の出現を希望する

問　廣東爆擊の理由如何

答　廣東は從來より排日の策源地なり

問　日本は粵漢線等を爆擊するや

答　支那が武力抗爭の用具として使用する場合には如何なるものと雖もわが方は適當の措置をとる

問　外國船が武器積載の場合如何

答　既に說明濟みである、通商そのものが平和的なればよい

空中戰を演じ敵一機を擊墜す

我海軍機の活躍

【上海二日發國通】第〇艦隊報道班午後八時發表

二日朝羅店鎭上空においてわが軍艦〇〇機〇機は敵のカーチスホーク戰闘機十二機と遭遇、これと果敢なる空中戰闘を交へ見事その一機を擊墜、殘敵を驅逐したわが一機もまた敵彈のため被害をうけ軍艦〇〇附近に着水したが、搭乘者、飛行機とも無事收容された

王口鎭攻擊で我死傷十七名

【天津二日發國通】二日午前十時支那駐屯軍司令部發表＝永井部隊は卅一日豪雨を衝いて王口鎭（津浦線靜海西方）を攻擊し同夜これを占據した、敵は數次にわたるわが飛行部隊の爆擊と地上部隊の猛擊により多大の損害を受け潰走せり、わが損害左の如し

▲戰死　少尉伊藤英一外兵二名
▲負傷　少尉松本兼義外兵十三名

北支の麥粉難に

日本側製粉會社から供給

【東京國通】南京政府が八月上旬來食糧防衛の見地から小麥粉輸出禁止令を實施するに至つたゝめ、從來北支全消費量二千萬袋の內約半額一千萬袋を占めてゐた上海粉の入荷が全く杜絕したので、現地の關係方面では內地有力製粉會社に對して北支住民の窮狀救濟を目的に小麥粉の供給方を命じ來つたので、受命會社はそれぞれ去る八月中旬來現地に對し大連在荷品乃至は滿洲麥を原料とする內地製品の輸送を開始してゐる

平津地方に日本語熱旺ん

【天津二日發國通】平津の治安は逐次確立し各商店は開店中小學校も休暇明けとゝもに一日より平常通り開校するに至つた、一方日本勢力の進出に早くも日本語研究熱擡頭し日本語研究者續出しつゝあり北平では地方維持會が日本語會話をラヂオ放送するほか市商會では日本語學校を設立各商店員に日本語を敎授してをり、また警察局においても日語敎習所を置き局員には義務的に日語を敎授せしめることゝなつてゐる、これ等北支人は何れも舊軍閥の桎梏から開放され眞に日本と提携し、北支を萬代の平和郷化せんとの空氣が濃厚となつて來たことは注目に價する

緊迫せる青島

（上）最後の引揚手續のため混雜する青島總領事館（中）邦人宅へ貼られた封印（下）引揚邦人の荷物で混雜の青島埠頭

第七十二臨時議會本日召集さる

【東京國通】支那事變擴大による追加豫算案およびこれに伴ふ戰時經濟立法諸法案の協贊を得るための第七十二臨時議會はいよいよ本日召集された、今回の臨時議會は會期は僅かに五日間で議案審議の正味期間は四日間に過ぎないが政府より提出される追加豫算はすべて軍事豫算を根幹としたもので又法律案は準戰時下に對處するための適切緊要を要する重要法案のみであるから議案の審議にあたつては貴衆兩院とも擧國一致國策の遂行に協力するものとみられる

議會は三日召集、四日開院式、五日から本格的議事審議に入る豫定である

北平—張家口間

八達嶺トンネルを除き列車の運行開始さる

【張家口三日發國通】北平—張家口間の平綏線は二日より八達嶺の隧道を除き完全に列車の運行を開始した

沿海漁業の邦船十九隻拿捕さる

朝鮮總督府外事課嚴重抗議

【京城國通】沿海漁業の殷盛に伴ひ朝鮮より沿海州方面に出漁する漁船[illegible]を極めてゐるが、ソ聯[illegible]・ウの監視艦艇を極め不法拿捕にあふもの續出してゐるので總督府水產課で遠洋漁業保護監視船照風丸を沿海州沖に派しこれ等漁船の保護にあたつてゐるが、ソ聯側の廣汎な監視のために去る七月以來今日まで拿捕された漁船十九隻、乘組員約八十名に及び、その都度總督府外事課ではソ聯側に釋放方の抗議を申込み折衝を繰返してゐる、この結果右拿捕船中三隻は去る卅日漸く釋放されるに至つたが、殘る十數隻については目下釋放方交涉を進めてゐる

要人連の避難で國府の政務澁滯

四全會議遂に無期延期

【上海二日發國通】第五期中央執行委員會第四次全體會議は、來る十九日南京で開催の豫定であるが、中央常務會議において右期日を延期する旨決定、二日正式發表した、右はわが空軍の南京空襲のため中央の要人等が逃げ出し出席の見込みないためと見られ、中央の政務著しく澁滯を來してゐることを物語つてゐる

支那敗殘兵 佛宣敎師十名身代金要求

【北平二日發國通】敗殘兵に拉致された北平郊外黑山後村にあるフランス修道院宣敎師十名は未だに昌平北方西山々脈中に監禁されてゐる二日北平より武裝公安局員が救出に向つたが、匪團は宣敎師の身代金として五萬元を要求してゐるのでこれが救出及び討伐は相當永引くものとみられる

暴支膺懲國民大會

【東京國通】南に北に暴戾支那軍潰滅に皇軍の目覺しい活躍と共に國民の愛國運動は全國に滿ち「この際支那の根本的反省を促すべく徹底的行動をとれ」との輿論强硬化し、全國各團體より成る暴支膺懲國民大會はいよいよ二日午後一時から芝公園に開催し一條實孝公を議長とし宣言決議を行つた、當日演壇に立つた各方面代表は五十餘名であるが主なる有志左の如し

宮田光雄、菊池武夫、南鄉次郎、東武、俵孫一、光永星郎、木村益太郎、本多熊太郎

國府自由公債

買手なく强制賣付

【上海二日發國通】南京政府の財政破綻を救ふべく企圖された自由公債は、一日より賣出されたが、支那側では應募成績良好だと傳へてゐるが、實際は一般民の買手なく、當局は强制的にこれが賣付を行つてゐる模樣である、なほ宋子文は右自由公債の用途について右は單に國防費のみならず政府の一般經費に充當するものであると言明してゐる

倒壞家屋數百 死者數十名

【香港二日發國通】當地は今曉二時半頃より豪雨を伴つた猛烈な颱風の中心圏に入り船舶の顚覆沈沒、棧橋の破壞算なく倒壞家屋は數百に達し、死者數十名を出してゐる、郵船淺間丸も戎克ドック附近で坐礁し無線破壞のため支店との連絡絕え憂慮されてゐる、大阪商船棧橋等も外國船が打上げられて破壞されその他損害は今のところ確かめ難いが、この颱風は時速百二十哩以上の猛烈なもので、當地天文臺でも測量出來ぬと稱してゐる、風向は西々北でプラタス島より香港に上陸、廣東を襲ひ西北に進んでゐる、午前九時過ぎ風速やゝ劣り雨も小止みとなつたが、渦風のため被害はさらに增大してゐる

英國給油船擊沈さる 地中海の怪

【ロンドン二日發國通】英國給油船ウッドフォード號（七千噸）は二日午前スペイン東海岸とコロンブレテス群島との間をヴアレンシアに向け航行中、二日午前七時突如國籍不明の潛水艦より水雷射擊を受け二等機關士一名慘死、船員六名負傷、船は襲擊後三時間にして沈沒した、乘組員三十二名はボートでヴアレンシア北方のベニカルロにやうやく辿りついた、地中海における海賊潛水艦の相次ぐ不法行爲に英國の輿論は極度に激化してゐる

英政府 西地中海に驅逐艦增派

【東京國通】英國政府は相次ぐ地中海における潛水艦襲擊事件に鑑み、二日閣議の結果西地中海方面に驅逐艦隊を增派するに決定したが、驅逐艦八隻は右決定に基き近く同方面へ出動する筈である、英國艦隊は今後英國艦船が潛水艦から襲擊された場合には直ちにこれを追跡、擊破するよう命令を受けたといはれる

鹽澤特務機關長

奉天特務機關長代理に榮轉した鹽澤前關東局警備課長は三日午前十時發はとで赴任した

人事往來

着京

▲奥村愼次氏（滿鐵）二日來京ヤマトホテル
▲星野龍男氏（同）同
▲正路倫之助氏（京都帝大敎授）同
▲久保田省三氏（昭和製鋼所）同
▲別宮秀夫氏（安東省公署）同
▲中村弘道氏（官吏）同
▲永田久次郎氏（會社員）同
▲佐々木靈山氏（同）同
▲橋田駒治氏（朝鮮釀造）同國都ホテル
▲中野忠雄氏（釀造業）同
▲秋山芳城氏（商業）同
▲庄野茂實氏（同）同
▲村田熊三氏（滿炭）同
▲原田如明氏（南滿興業）同
▲三木義郎氏（王子製紙）同
▲藤島一郎氏（會社員）同
▲山本正美氏（鳳凰釀造）同
▲有松義雄氏（官吏）同國際ホテル
▲中園秀雄氏（同）同
▲福地家久氏（同）同
▲古澤敏太郎氏（哈鐵）同
▲田本辰次郎氏（西松組）同
▲塚本起一氏（商業）同
▲松本忠一氏（官吏）同
▲樋渡盛廣氏（同）同
▲土山哲夫氏（同）同
▲坂井清三氏（會社員）同
▲山本清氏（商業）同新京ホテル
▲伏見藤作氏（會社員）同
▲川口芳遠氏（滿洲鑛業）同
▲松原千秋氏（滿鐵）同
▲小川一郎氏（同）同
▲綿木賢三氏（貿易商）同
▲山下榮氏（川崎造船所）同愛國ホテル
▲青木峯太郎氏（同）同
▲進藤榮氏（同）同
▲奈良橋三郎氏（同）同
▲山本富一氏（同）同
▲宮脇竹藏氏（同）同
▲早瀨梅雄氏（同）同
▲太田弘則氏（官吏）同滿蒙旅館
▲山賀降太郎氏（商業）同

出發

▲加藤源治氏　二日發大連へ
▲古谷愛治氏　同
▲穎川松次氏　同
▲井上齊次郎氏　同
▲中村喜又氏　同
▲井口賢三氏　同吉林へ
▲桑山覺氏　同四平街へ
▲淸水行之助氏　同延吉へ
▲須崎健氏　同
▲岩間壽包氏　同吉林へ
▲佐々木信一氏　同
▲今村知光氏　同
▲池田武氏　同開原へ
▲三原次郎氏　同ハルビンへ
▲藤井義夫氏　同
▲服部隆吉氏　同
▲平松明氏　同
▲黑正義氏　同
▲西田善藏氏　同
▲加藤守吉氏　同奉天へ
▲山本宗次氏　同
▲矢中快輔氏　同
▲辻竹次郎氏　同
▲西圭一氏　同
▲谷口繁太郎氏　同
▲釘宮松一郎氏　同
▲村田昌司氏　同
▲吉村格氏　同
▲久野來應氏　同
▲高松興氏　同
▲中澤允孝氏　同
▲西澤久三氏　同
▲田形正之氏　同
▲富田萬吉氏　同延吉へ
▲多木三省氏　同
▲山口富次郎氏　同双陽へ
▲山本庄吉氏　同圖們へ
▲北竹淸吉氏　同京城へ
▲長谷川三三夫氏　同
▲渡邊秀親氏　同林口へ
▲池上遊龜萬氏　同ハルビンへ
▲大竹利恭氏　同

その日〳〵

□戰線からつぎつぎに傳へられるのは、忠勇果敢なわが將士の活躍振り[illegible]

□尤もその間に、宋美齡とかの逆上振りなどあつて[illegible]

□名稱は支那事變となつたが支那は世界事變[illegible]

□ソ聯[illegible]先づ國民反日分子彈壓法を習ふか

□悲秋[illegible]支那の前途に光明が西北の方から來る見込みは無[illegible]

冬季煤煙防止に

非難の的、滿鐵醫院、發電所が十一月迄に最善工事を進む

家庭にも改良要望

新京署衞生係に於ては冬季に直面し來るべき煤煙の國都に對してこれが防止の見地からかねて燃燒裝置の改造方を慫慂して來たが、市民の最も非難の的となつてゐた滿鐵醫院と鐵北發電所の煙突は愈よ改造に着手することゝなつた 即ち滿鐵醫院は二萬二千圓の工事費を以て舊式手焚鑵を自動給炭裝置に改め從來使用の塊炭を粉炭に變更するもので十一月初旬工事完了の豫定であり、少からぬ降灰に附近住民が惱まされてゐた鐵北發電所は種々研究の結果經費五萬圓で從來の煙突の高さを上げて降灰を防ぐことゝなり近く工事に着手十月末迄に完成の見込みであるが、いづれも完成の曉は從來の非難からまぬかれるものと見られてゐる、尚一般家庭に於ても煤煙防止上ストーブ及び煙突の改良を要するもの多數あるが、此の際各家庭に於て過去の經驗に鑑み改造を要するものは工事をなすに最良の時期である現在のうちに當局よりの注意を待たず自發的に改良に着手するやう要望されてゐる

昨年より十萬圓減

上半期花柳界の總揚げ高

地味になつた首都景氣

新京署保安係では本年度上半期即ち一月より六月迄の新京料理屋組合並に新京檢番内に於ける各料亭の賣上酒肴料、藝酌婦の水揚高を調査中であつたがこの程數字となつて現はれた、それに依ると總揚高は百十五萬七千六百七十六圓八十六錢で昭和十年度の同期に比し二十四萬圓餘昭和十一年度の同期に比し十萬圓餘の減少となつて居り料亭數も藝酌婦數も殆ど變りないところより見て所謂新興景氣が消えて一體に地味に落付きを見せて來たのでこれが當然の成行きではないかと係官は云つて居る、なほ六月末に於ける新京署管内の藝酌婦數は藝妓四百三十九人酌婦二百八十三名である

貸地料更改

三日事前協議

滿鐵では九月三十日限り全滿附屬地の貸地料更改を行ふことは既報の如くであるが新京支社地方課では三日午後三時から新京附屬地借地人代表者を招き更改に關し事前協議を行つた

活躍を期し

長通路管内に國防婦女會

五日五馬路で結成式

長通路警察署では國防婦女會首都支部の慫慂によりかねて管内婦女子を網羅する滿洲國國防婦女會長通路分會結成の準備を進めてゐたが緊迫した時節柄我も我もとその傘下に馳せ參じ會員約二百五十名を得るに至つた

既に準備會に於て同署管内保長馬王佐臣夫人を會長に其他幹事長一名、常任幹事十名、顧問十四名、評議員三十名等の役員の決定を見たので、いよいよ來る五日（日曜日）午前九時から五馬路國泰電影院にて本部長韓經濟相夫人、支部長金中將夫人其他各關係方面を招いて盛大な分會結成式を擧行することゝなつたが、同分會の結成は目下着々準備中の他警察署に先鞭をつけ實現したもので時局柄同分會銃後の活躍が期待される

司法部の書記官

執行官採用試驗

司法部では書記官（裁判書記）ならびに執行官（執達吏）の普通考試を左の要項により行ふことゝなつた

一、受驗地　日本人は吉林市、滿洲國人は吉林、哈爾濱、奉天の三市

一、出願期限　康德四年九月卅日迄

一、考試期日　筆記考試—康德四年十月十六日、十七日の兩日、口述考試—康德四年十月廿一日廿二日の兩日

一、考試場所　應試票交付の際本人宛通知する

一、發表　筆記考試及格發表は十月廿日頃考試場に揭示し、及格發表は十二月上旬頃政府公報に登載する

一、その他考試に關する詳細は四錢切手封入の上自己の希望する考試施行地の高等檢察廳考試係へ照會のこと

演藝を電波で送り

六日北支居留民を慰める

天津、新京間交換放送

新京放送局では北支事變によつて疲憊せる北支居留民を慰めるため來る六日天津日本放送局との間に今回初めての試みとして新京天津間交換放送をなすことゝなり目下放送時間及びプロの編成を進めてゐるが、新京からの放送種目は主として演藝で彼地からは北支事變の生々しい講演放送が送られる筈である、電波を通じてのこの交換放送は時節柄洵に意義深い試みであり、荒んだ北支居留民に好個の慰安放送として期待されてゐる

申込三十八組を得て

軟式庭球選手權大會

五日西公園コートで開く

大會役員幹事決る

本年度掉尾を飾るべき全新京軟式庭球聯盟主催、新京體育聯盟並に滿洲國體育聯盟後援の第一回選手權大會は既報の如く九月五日午前九時より西公園コートに於て開催さる筈で之れがため同聯盟では最も盛大に且つ意義あらしむべく準備を進めてゐるが既に申込數も卅八組と言ふ多數に達し此の分では締切當日迄には優に七八十組に達する見込で未だ申込なき者は電話（二）一一一一庭球聯盟宛申込まれたい、尚ほ當日の役員は幹部に於て左記の如く決定したと

▲會長驪澤悌藏、▲副會長菅野滋▲委員長鯉沼兵士郎▲總務委員加藤金保、岡友正行、麻生逸、梅澤節治▲審判委員岩瀨台次郎、谷幸市、石部一雄、山口義雄、高橋良也、菊地仁、本田淸 藤澤亮四、平野、櫻本、長與次郎、工藤仲二、▲進行委員仲村仁、谷岡郁、尾根山富三郎、原田健作、中川數馬、井崎俊輔、樽井（警察）▲雜務係引田（電業）高橋（明星）佐藤（電々）

秋陽

そぞろ秋冷を覺ゆる郊外へ、季節の感觸を肌にむさぼり乍ら今年最後のハイクを試みる人も多い雨上り後の昨日今日の陽光は又格別生物への惠みらしい、紅葉を待つ木々の梢に囁く風を袖に行く日傘にも晩夏の名殘りを止めてゐる【郊外所見】

大馬路郵局で又搔拂ひ

二日午後四時頃城内小五馬路義發客棧止宿の筆墨行商人夏維良（二十九）が大馬路滿洲國郵局で奉天發送の筆類二百五十本（價格約二十六圓）入り小包を窓口に置き切手を買ふため一寸其處を離れた隙に前記小包が何者かのために盜まれてゐるので其旨最寄分駐所に屆け出た

數日前には貯金拂出窓口にて三百圓の搔拂ひ事件があり首都警察廳では同一犯人の仕業と睨み極力犯人嚴探中である

拐帶犯舞戻り

一仕事前御用

元新開組の門田淸

一日福昌公司附近で

本籍高知縣高岡郡新居村、住所大連市朝日通り八番地新開組々員、當時新京特別市昌平街二〇號新開組出張所藤岡方通稱室町靜也こと門田淸（三二）は去月十二日藤岡氏より工事代金受領方を命ぜられたるを奇貨として得意さき土建請負業福昌公司より金六百八十一圓七十五錢を受領拐帶逃走したもので以來指名犯人として領警署で搜査中であつたが、二日午前一時三十分頃前記八島通四二福昌公司に竊盜の目的で侵入せんとして附近徘徊中を折柄警戒の同署谷口城口兩刑事に逮捕された、門田は橫領金拐帶後その足で京城に飛び仁川、大連、奉天と轉々とし行く先[illegible]で料理店に入りびたり持金全部を遊興に費消無一文となつて勝手知つた新京に舞ひもどり再び一仕事をもくろみ福昌公司をねらひ侵入せんとする直前を惡運つき捕つたものである

尚同人は業務横領罪の前科を有するしたゝか者で餘罪ある見込みで目下嚴重取調べ中である

三曲聯合演奏會

四日夕西廣場滿鐵倶樂部で

純益獻金・本社後援

新京に於ける尺八琴三味線の各派聯合大演奏會は滿鐵支社社會係および本社後援の下にいよいよ明四日午後七時から西廣場滿鐵社員倶樂部で開催されるが、之が純益を恤兵獻金とする目的の催しだけに主催者、出演者はハリキツてゐるから盛會を豫想されてゐる

戰線出兵を願ふ

心强き赤峰滿軍看護兵

願書を提出係官感激

熱河西南方國境線における暴戾なる支那中央軍膺懲に敢然と起つた滿洲國軍は寡兵をもつてよく敵の大軍を擊破し目覺ましい働きを見せてゐるがこの刻々傳はる戰況に國軍留守隊將士何れも燃ゆる血を湧かし第一線出征の日を鶴首待望してゐる、その一例であるが、赤峰駐屯滿洲國〇〇團第一連の看護上等兵魏福津は烈々たる從軍の熱情をもつて去月二十六日第五軍管區司令部に宛て左の如き出征志願書を提出し係官を感激させた

目下華北の時局日に緊張し風雲荒く多忙の際小生の天恩に酬ふべき秋來れることを自覺せり（中略）盡忠報國の心を盡し我が明朗たる滿洲を宣揚することは實に我が國軍の負ふべき任務なるは言を待たざるなり、最近聞くところに依れば本團の二等看護兵某は命を奉じて某方面へ衞生隊に勤務しありと小生は羨望に堪へず今こそ平素修得せしところを國家の爲に發揮すべき秋なりと思ひ恐縮ながら小生をも我國軍の某衞生隊若くは繃帶所に勤務せしめらるゝ樣至急御下令下され度く右請願す

然し當局では時期の來るまで自軍自愛軍務に精勵すべきことを本人にさとすところあつた

白衣の勇士

四日午後四時二十分着列車で傷病兵十九名がハルビンから到着、同四十分發で新京陸軍病院で加療中の五十名とともに內地に還送される豫定

協和會第六回顧問參與會議

協和會第六回顧問參與會議は六日正午から協和會館で開催されるが議題は左の如くである

▲全國聯合協議會に關する件▲時局對處方針に關する件（國民大會並北支慰問派遣等）

足球協會一行內地に遠征す

友納氏を總監に二十名

五日出發、日程決る

大滿洲帝國足球協會では豫て內地遠征を計畫し猛練習を行ひつゝあつたが愈よ五日午後九時五十分發急行で壯途につくことになつた、一行は協會理事長友納不二雄氏を總監とする廿名で先づ七日に大連の滿鐵定期戰に臨み終つて九日の熱河丸で內地に向ひ東京名古屋、甲子園、廣島と各地の强豪に挑戰し十月一日歸京の豫定でメンバー並に試合日程は次の通りである

メンバー

▲監督梁瀨、吾妻▲マネジヤー黃▲選手、蔡、鄧、譚、孫、郭（鴻）、李（國）、郭（義）成、王、張（存）張（吉）趙、貴、金、洪、李（正）、李（繼）

▲試合日程　七日大連滿鐵、十八日慶應大學、十九日早稻田大學、二十一日オール關東、二十四日オール名古屋、二十六日オール關西、二十八日オール廣島

なほ大連に於ける定期戰にスポーツ奬勵の意味から總務長官並に滿鐵總裁より優勝盃が寄贈された

豆稈パルプ創立

豫て設立準備中の豆稈パルプ株式會社の創立總會は三日午前十時から滿鐵支社重役會議室で開催した

見よ交通禍の原因は此處

二日一齊取締りに擧つた

無免許や無燈火

最近の頻々[illegible]禍に鑑み新京署保安係に[illegible]ては二日午後七時より十時まで約三時間に亘り自動車のスピード違反無免許、無燈火につき馬車洋車の交通妨害、無免許につきこれ等交通の一齊取締を斷行した

結果は甚だ不成績で違反五十數件に及び馬車、洋車の交通妨害二十三件、無免許十數件、自動車のスピード違反十二件を出し、自動車違反中には警察官より停車を命ぜられ乍ら命令を遵守せず不都合極まるものありこれに對し當局は徹底的に搜查嚴罰に處する方針であるが尚この交通事故不成績に對して將來再三に亘り一齊取締を行ふと

山崎治安股長

大同元年以來首都警察廳警察隊長として長春縣下の掃匪工作に活躍、王道滿洲國建設に偉大の功績を殘した同廳山崎治安股長は今回長春縣公署警務局に轉任することに內定した

小山田氏永眠

警務司特務股長事務官小山田直右衞門氏は二日錦州省警務廳會議に列席中突如腦震盪を起し直ちに手當を施したが遂に永眠した

氏は鹿兒島縣熊毛郡金子村の出身、康德元年憲兵少尉より吉林特務科長に就任、同三年四月特務科事務官として特務股長に就任して特務警察に敏腕を振つた人である

あす（九月四日）

▲政府職員養成機關聯合體育大會、午前八時半、南嶺運動場

▲東滿にて戰死の六氏合同告別式、午後二時、記念公會堂

▲秋季第二次競馬第五日

▲三曲聯合演奏會、午後七時西廣場滿鐵倶樂部

▲土星會洋畫展、三中井

▲稻荷神社宵祭

今晩の主なる演藝放送

▲七・三〇管絃樂（東京）日本放送交響樂團▲八・〇〇義太夫「稽本太功記」（大阪）竹本小仙▲八・三〇連續講談「軍事探偵」（東京）一龍齋貞山

新京區公示第十七號

秋期淸潔方法施行ニ關シ新京警察署長ヨリ告示アリタルニ付新京警察署管內居住者ハ左記標準ニ據リ檢査日迄ニ淸潔方法ヲ施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受ケラルヘシ但シ指定期日迄ニ施行シ難キ者ハ其ノ理由ヲ具シ新京警察署ノ承認ヲ受ケラルヘシ

昭和十二年九月二日

南滿洲鐵道株式會社　新京支社地方課長事務取扱　菅野誠

記

淸潔方法施行標準

一、施行日ハ晴天ノ日ヲ擇フコト

二、住宅及物置等ニ在ル家具其ノ他移動シ得ヘキ物品ハ全部屋外交通ノ妨ケトナラサル場所ニ搬出シ家屋內外ヲ掃除スルコト

三、倉庫內ニ格納セル多量ノ物品ハ之ヲ屋外ニ搬出スルニ及ハセルモ窓戶ヲ開放シ通氣射光ヲ計リ掃除スル事

四、天井又ハ床下ニシテ掃除シ得ヘキ箇所ハ掃除スル事

五、疊、敷物、寢具、衣類等ハ三時間以上（成ルヘク長時間）日光ニ晒スコト但シ日光ノ爲退色ノ虞アルモノハ室內ニ於テ乾燥セシムルモ妨ケナシ

六、永道栓、井戶、日常食料品置場、廚房、浴室、煙突穴倉、地下室、塵芥箱、下水溜、廁圊及其ノ附近ハ特ニ丁寧ニ掃除シ其ノ破損ノ部分ハ之ヲ修理スルコト

七、家屋、物置等ヲ掃除シタル後ハ通風射光ヲ計ルコト

八、邸宅內ニシテ濕潤ノ場所ハ土砂、石炭灰又ハ木炭ヲ敷キ其ノ乾燥ヲ計ルコト

九、塵芥箱其ノ他汚物ハ容器ニ納メ若ハ散亂セサル樣適當ナル場所ニ集積シ置キ搬出ニ便スルコト

一〇、劇場其ノ他興行場、工場、旅館、料理店、飲食店寄宿舍、下宿、理髮店、魚菜市場ノ如キ常ニ公衆ノ出入スル場所及業態又ハ位置ノ關係上不潔ニ陷リ易キ場所ハ特ニ注意シ丁寧ニ掃除スルコト

一一、市街地ニ於テ塵芥箱ヲ設備セサルモノハ之ヲ設備スルコト

一二、前各號ノ外警察官吏ノ特ニ指示シタル事項ハ嚴守スルコト

淸潔方法檢査日割

月日	區域
九月六日	北一條通、北六條通、北十條通、東七條通各警察官派出所管內
九月七日	東五條通（石碑嶺炭坑附屬地ヲ含ム）大和通、富士町各警察官派出所管內
九月八日	朝日通、東二條通各警察官派出所管內
九月九日	日本橋通、新京驛各警察官派出所管內
九月一〇日	西公園、八島通、西二條通各警察官派出所管內
九月一一日	和泉町、白菊町、桔梗町各警察官派出所管內

大同劇團放送を聽く（上）

波多　徹

大同劇團第一回公演に先立ち二十六日夜新京放送局からの紹介放送を聽いた、劇團のリーダーの一人藤川君の巧な導演により「王麗官三幕場」は僅か三十分の時間に要領よく纒められ、豫期以上の效果を擧げたように考へられた、さうして豫期せざる效果のために特に私の胸を衝いたものは此の劇が日滿兩語によつて演出せられたといふことであつた、かゝる演出は寡分な私自身にとつては勿論始めてであり恐らく從來までもかつて試みられたことがなかつたであらう—即ち劃期的な試みであつたと言へよう。

日滿兩語による演出といふのは此の劇を觀、あるひは聽いた人達はすぐ解ることではあるが、日語、滿語兩樣の台本があるといふのではない、無論日語の台詞をマイクを利用して滿語に全部飜譯して聞かせるといふ樣なものでもない、一つの台本に滿語と日語の台詞が應酬せられてゐるのである、舞台に於ては勿論そのまゝ演技者によつて日滿兩語が取交はされる、問題なのはこれで一體解るのか、完全な演出が出來得るのか、不自然ではないのか、そんなべら棒な演出がみられるかと、素人ではないはじめてその演出方法を聞かされる者は考へざるを得ないと思ふのであるが事實は全く反對だつた、私は在滿四年になるが滿洲語は馬車に乘る役にしか立たないことをことはつておかなければならない

ロミオとジユリエット
けふから帝都キネマ

帝都キネマ三日よりの番組は左の如くメトロ一番線三本立である

▽メトロ「ロミオとジユリエツト」シエクスピアの代表的戲曲「ロミオとジユリエツト」の映畫化で、ロメオにレスリー・ハワード、ジユリエツトにノーマ・シヤラー・マーキシユオにはジヨン・バリモアが夫々扮してゐる、昨秋突然逝つたアーヴイング・ザルバーグの遺した仕事でシナリオにはタルボツト・ジエニングス、監督にはジヨージ・キユーカーが擔つてゐる、ヴエロナ市の名家モンタギユー家とカピユレツト家の確執と血醒い鬪爭を背景として繰り展げられるロメオとジユリエツトの悲しい戀物語り、甘美豐麗な戀愛讚歎の中に沙翁劇の特徴がどれだけ把えられてゐるか一遍の興味を惹く作品である日本字幕十三巻

▽メトロ「カイロの一夜」ラモン・ナヴアロウとマーナ・ロイの主演する映畫でナイル河畔のエキゾチツクな背景のもとに繰り展げられる戀ものがたり、サム・ウツドの監督作品である

▽メトロ「永遠に微笑む」ノーマ・シヤラーとフレデリツク・マーチの組合せシドニイ・フランクリンの監督作品である

秋シーズンに備ふ　獨佛作品

「南方飛行」を封切り、愈よ「旅順港」によつて非常時シーズンの幕を落すことになつた東和商事は、次の獨佛十二大作品を先づこの秋に備えて本格的な活躍に入ることになつた

▽獨逸映畫（五本）「スパイ戰線を衝く」カール・リツター監督、ウフア特作、防共協定映畫「白鳥の舞ひ」リリアン・ハーヴエイ第一回歸獨映畫「ひめごと」ウイリー・フオルスト監督、アドルフ・ウオールブリユツク主演、「囁きの木蔭」パウラ・ウエツセリー主演、浪漫映畫、「サヴイ・ホテル」グスタフ・ウツキイ監督、ウフア超特作

▽佛蘭西映畫（七本）、「海のつわもの」マルセル・レルビエ監督、マルセル・シヤンタル主演、「どん底」ジヤン・ルノアール監督、ジヤン・ギヤバン主演「或る映畫監督の一生」エドモンド・グレヴイユ監督「巴里の暗黑街」モーリス・トウルヌール監督、マルセル・シヤンタル主演、「ジエニの家」マルセル・カルネ監督、フランソワーズ・ロゼエ主演、「ペペ・ル・モコ」ジユリアン・デユヴイヴイエ監督、ジヤン・ギヤバン主演、「赤ちやん」レオニード・モギー監督、ルシエン・バルウ主演

▼▼神變稻妻▲▲　新興京都、上島量の原作に基き三室戸寛二が脚色、竹久新が『赤城しぐれ』に次いで監督に當る作品である勤王討幕の聲京洛に滿ちて世上騷然たる時、新選組の彈壓に挑んで單身勤王の志士達を擁護する怪人「稻妻」の活躍を綴る劍戟篇大友柳太郎、淺香新八郎、森靜子主演の他に葛木香一、千代田勝太郎、原聖四郎、東良之助、小泉嘉輔、國友和歌子助演銀座キネマ上映中

コロムビア映畫　三七、八年度作品

コロムビア映畫會社ではこの程八年ぶりに製作會議をハリウツドで開催、一九三七—八年度製作スケヂユールの一部を左の如く發表した、なほ監督フランク・キヤプラが同社と長期再契約を結んだほかアイリン・ダン、ケーリー・グラント、マデレーヌ・キヤロル、フランシス・レデラー、ロレツタ・ヤング、ランドルフ・スコツト、ジヨーE・ブラウン及びジーン・アーサー等多數のスターが新に專屬契約をなした

△アイリン・ダンとケイリー・グラントの「恐るべき眞實」△マデレーヌ・キヤロルとフランシス・レデラーの「有がたき凡て」△ロレツタ・ヤングとランドルフ・スコツトの「女が凡ての原因なり」△グレース・ムーアとメルヴイン・ダグラスの「我れロマンスを選ばん」△グロリア・スワンスンの中年女性の氣行記「第二の妻」△「平原兒」の原作者のものでマリオン製作の「大自然の行路」はケイリイ・グラントを主役にスペクタル化し總天然色とする模樣△「ノーベル傳」△カジノ・ド・パリーのレヴユー團動員の「ブロードウエイの巴里ツ子」ほか△「大學の勇者」△「素晴しき身ぶり」等三本の音樂喜劇△プリツワア文學賞の「只では置けない」△ジヨーE・ブラン主演もの二本△「今宵だけなら」△「無斷外出」△「ほんの一昨夜」△「脫獄異變」△「戀に始まる生活」△「河川沸る所」△喜望峰△其他西部劇活劇物約五十本

さぼてん

ミス東洋の秀子クンはこゝに働くこと一年有半、既に骨董的存在であるが、彼女がかつての日南國臺灣に於て人の子を敎ふる女先生であつた經歷を持つ人だとは知る人ぞ少からう女敎師から女給へ何が彼女をさうさせたか？それがさてよりよき女房への精進に男性心理學研究のため彼氏の命によつてだとは正に珍話的存在である▲こゝのスター孝子クン誰に見せよか紅かねならぬ高島田姿でサービス、まさか左褄の昔を思ひ出したわけでもあるまいが、ところがその高島田は君を一層美くするものとのもつぱらの評判、美人薄命なりとの諺もある、ユーさんやアーさんを惱殺せんとする手ではよもあるまい▲女給使節として大阪から空を飛んで來た明眸の人明美君新京の魅力は君をして歸りの切符を忘れさしてしまつた程新京を禮讚するんだが、それでゐて『男なんか』と言ふ君であるが最近は何んとしてか病院通ひ、まさかその男なんかのせいではあるまいと思ふのだがこの道ばかりはさて—

雜音

帝都キネマけふから寫眞替り、沙翁ものゝ登場に古いメトロの作品が探し出されて並んだ三本、ノーマ・シヤラーが時代の差異をみせてくれるし、マーナ・ロイがナヴァロウと共演してゐる昔も一應の興味ではある▼扨て續いて陸續とお目通りに及ぶものに「市街戰」「熱砂の果て」「大地」これに歐洲もので「我等の仲間」「紫の掠奪者」「女だけの都」「樂聖ベートーベン」などあつて心愉しむものがある▼豐劇の名畵コレクシヨンは順調な入り、昨日書いたもの以外にこゝには未だ「暗黑街の彈痕」とかパ社の新作「マドリツド最終列車」その他東寶系の新作、アトラクシヨンにハンガリアンレヴユー團の公演なども豫定されてある、シーズンはよき哉

土曜　甲[illegible]　赤口　開　胃宿　舊七月三十日

●一白の人　旱天に雨を待てど唯雲の過ぎ去りし如き日　甲と丙と辛か吉
●二黑の人　勝利の榮冠を握るには十分なる誠意に有り　丙と壬と癸が吉
●三碧の人　萬事不足勝に過ぐる日焦れば更に大凶なり　乙と丙と庚が吉
●四綠の人　光陰矢の如し寸時も惜みて活動するが勝ち　丙と丁と辛か吉
●五黃の人　靜より動に移る躊躇せず大に勵めば成功す　甲と壬と癸が吉
●六白の人　物事急げば急ぐほど行詰りを生ずるに至る　庚と辛と癸か吉
●七赤の人　短氣を起して後々に災を遺すことあり注意　甲と庚と壬が吉
●八白の人　臍を固め足を踏締め根能く進めば希望達す　甲と丁と壬が吉
●九紫の人　意志堅固に元氣を出して勵むときは功成る　丙と丁と癸か吉

八月の滿洲國貿易 輸出入とも增加

—事變の影響若干示現さる—

經濟部發表の外國貿易概況速報によれば、本年八月中の貿易額は（單位千圓）

輸出	三七、八五六
輸入	六七、三六八
合計	一〇五、二二四
差引入超	二九、五一二

でこれを前年同期に比較すれば輸出は九百九十二萬八千圓輸入は一千二百五十四萬九千圓をそれぞれ增し、一月以降累計は

輸出	四三〇、〇二一
輸入	五二三、八九〇
合計	九五三、九一一
差引入超	九三、八六九

となり、昨年同期の入超三千九百萬圓に比すれば約五千五百萬圓の入超增加を示した、これを日滿一體としてみたる場合、すなはち八月分貿易額より對日本輸出入額を控除せる外國貿易においては輸出は二千百五十九萬八千圓、輸入は一千九百卅八萬五千圓にして二百廿一萬三千圓の出超である、而してその一月以降累計は輸出二億一千七百四十四萬三千圓輸入は一億三千四百十一萬四千圓にして、差引八千三百卅二萬九千圓の出超であるが、前年同期に比すれば輸出において約一千六百萬圓輸入においては三千七百萬圓とそれぞれ減少し、その出超額においても約二千萬圓の減少を示したのは、支那事變による對支貿易減退の結果とみるべきであらう

臨時議會提出の戰時經濟法案

—二日正式決定を見る—

【東京國通】二日の臨時閣議において正式決定をみた臨時議會に提出すべき戰時經濟關係法案は左の如くである

一、軍需工業動員法運用に關する法律案
一、臨時資金調整法案
一、外國爲替管理法中改正法律案
一、米穀の應急措置に關する法案
一、輸出入品などに關する臨時措置に關する法案

輸出入品臨時措置の法案

【東京國通】商工省より臨時議會に提出する輸出、輸入品等に關する臨時措置に關する法案は二日の閣議で正式決定同日直ちにその全文が發表されたが、法文は八ヶ條よりなりその第一條に

政府は日支事變に關聯し國民經濟の運行を確保するため特に必要ありと認むるときは命令の定むるところにより物品を指定し輸出または輸入の制限または禁止をなすことを得

とあり、第二條以下において輸入の制限その他の事由により需給關係の調整を必要とする物品については、當該物品を原料とする製品の製造に關し必要なる事項を命じまたは制限をなし、またその製品の配給、讓渡、使用または消費に關し必要なる命令をなすことを得と規定しをり、公布の日より施行し支那事變終了後一ヶ年內にこれを廢止する旨附記してある

滿洲曹達 增產を開始す

滿洲曹達會社ではかねて大連甘井子工場を建設中であつたが愈よ八月二十日より操業を開始した、同社の生產能力は

初年度　年產　二萬六千トン
次年度　同　七萬二千トン
三年度　同　十萬八千トン

と當初豫定の能力を滿洲產業五ヶ年計畫の線に乘つて增大するに至つたものである、而して右擴張に備へる原料鹽獲得に關しては自家鹽田の開發を進めつゝあるが未だ自給の域に達せず滿洲國及び關東州內より購入することとなつて居る、而して原料鹽の使用に關しては鹹水直接輸送法を用ひることとなつて居り又一方電解法の採用、苛性曹達製造等も考慮中である

支那工業の前途

—國際資本戰の中に果して發展性があるか—

事變勃發は多くの人々に今更の如く對支經濟認識の必要性を痛感せしめてゐる。いやしくも、政治的現象が經濟的矛盾の發展の上に生ずると見る限り、政治的見透しには經濟情勢への分析が不可缺だからである。最近支那の資本主義化と言ふことが言はれる、支那工業の現勢を見るに支那の工業的段階が極めて低いことは周知のことである。輸出商品の主たるものは、桐油、卵、皮革、生糸、茶と言つた農產品で完製品の輸出は三六年で全輸出の一三%に過ぎない。それに比して、半製品、完製品の輸入は六八%に達する。

×　×

勿論かような工業規模の現在に於ける絶對額の少なることが、直ちに支那の工業的發展を否定することにはならぬ問題は果して今後工業的發展が期待し得るか、最近の狀態は如何であるかである、國際資本の支那への政略は三種の形態をとる。貿易を通じての商品輸出、政府借款、國內事業への投資がこれである。外國の事業投資總額は一九一三年の統計で二、五三一、九百萬米ドルに達してゐる、この事業、投資こそ、實に運輸事業、公益事業、鑛業、製造工業、銀行業、不動產投資へと支配の手をさしのべたのである。低廉なる勞働力と、相當豐富なる資源を擁しつゝも、軍閥による苛斂誅求と、國際資本による搾取によつて、殆ど民族的資本の原始蓄積を爲し得なかつた支那にとつてそれ等の外國資本〃持つ意味の大なる事は論を俟たぬ。

×　×　×

だが今後は如何。支那工業は果して發展するか。その問題に答へる以前に從來工業が發展し得なかつた理由が顧みられねばならぬ。王漁邨によれば一、農業が新興工業を保育するに足る溫床たり得ぬこと、二、帝國主義國家から商品ダンピングをうけること、三、關稅權の實質的自主權がないこと、四、外國資本が支那に於いて企業權を有すること、五、民族資本は、高稅、非合法干涉、高利貸金融、買辨商業機構の阻害を受けることが擧げられる。その理由とするところには正に首肯せしむるものがある。今後と雖もかゝる條件が消失するとは考へ得ない、して見ると、支那經濟は日本經濟が封建的經濟を脫却してその殘存を包藏しつゝも一應資本主義的段階に飛躍した如きコースは執り難いのである。だが、全く支那工業の脆弱性を强調してその發展性を否定し去るを得るかは猶疑問である。しかし、その方法として直ちに外國資本への隸屬を脫却して之を敢行し得るとは考へ得ない。依然外國資本の支援を受けつゝ、漸次民族資本はそれと一部合體しつゝ、一部での間隙を滿しつゝ成長するのではないかその限りに於いて半植民地性は今後も持續すると考へてよいのであり、民族解放への道は遼かである。

經濟界綜合統制に中樞機關設けよ

—東京商議より建議を行ふ—

【東京國通】東京商工會議所では時局對策委員會を設置しさらに「金融」ならびに「貿易」の二小委員會を設けて協議の結果經濟界〃綜合的統制機關設置に關し左の如き建議案を決定、三日近衞首相はじめ大藏、商工、企畫廳その他關係者に建議する事になつた

よろしく官民協力し今日の事態に對する政策樹立に萬全を期し、特に金融の圓滑を圖り經濟界をして不安なからしむと共に生產の擴充と貿易の進展とに努力することを緊要とす、これがためには各部門における統制組織の整備をなすと共にに全經濟界に對する綜合的統制の中樞機關を設置し廣く民間の人材を幹部としてその衝に當らしめるを適當と思慮す、政府は速かに必要なる措置を講じ萬遺漏なき事を期せられんことを望む

新京に於ける糧棧業の概況

農事合作社問題で注目さる

農事合作社の計畫により糧棧の將來が問題となつてゐるが新京商工會議所の調査に從ひ新京に於ける糧棧の沿革、現狀等を見ると、先づ一般的狀況として滿洲に於ける糧棧業者は何れも當初より專業とするもの無く多くは雜貨商、油坊、製粉業、釀造業等が兼營したものであるがその後帝政露西亞が東支鐵道を建設するに及び北滿の土地開耕が擴大され大豆の栽培が增加し降つて滿鐵會社が創立され大豆が日本商人によつて海外市場に登場し逐年輸出增加を見るに至り糧棧業者も增加し殊に大正初年頃より八、九年に至る期間は大豆の輸出激增して糧棧〃全盛時代を出現した、しかるに昭和九年下半期に至り世界大戰後の世界的財界恐慌の襲來を受けて大豆の輸出激減、滿洲の治安破壞、官商の跋扈其他の惡條件續出に糧棧業者の被つた打擊は頗る深刻なものがあり業態不振に陷り昔日の俤を失ふに至つた、しかし滿洲建國後は昭和十年頃より環境好轉し糧棧業者も業態稍恢復に向ひ來つたものである、糧棧の機能は概括して言へば生產者（農民）と商人との間に介在して糧石の銷流を擔當して居る、それは糧石の蒐集、配給機關として重要なる役割を持つものでありそのほか金融をも行つてゐる

新京に於ける糧棧の起源は不明であるが昭治四十三年頃主なるものが十八軒あつた、大正八、九年頃に至つて全盛を極めその數も激增し主たるもの二十九軒を算するの盛況を來した、大正九年の恐慌期に至つて廢業又は轉業するもの續出、滿洲建國後に至つて漸次頽勢を取返し新たに開業するものが增加し現在專業又は兼營併せて四十一軒を算する

取引慣習は買付は普通は市內の車店に於いて地方より來市せる農民と直接取引をなすものが多く、その他は他地方の糧棧に店員を派遣して買付けをなす事もある、大豆の計量は百二十三石を以て一車と計算する、賣却は特產商は大連相場を標準として各等品一石當りの相場により糧棧と折衝し取引單位は一車（百二十九石）で商談まとまれば契約書を作製し同時に代金の受拂を完了する、即ち現金取引である、現品の受渡は十日以內といふ規定で、受渡場所は特產商指定の驛渡が普通で、包裝用麻袋は買手持ちである、農事合作社の機能が發揮されるに至れば當然糧棧との摩擦が起ること明白であり糧棧業者がこれにいかに對處せんとするか注目される所である

日滿兩國の產金量增大す

買上價格引上げによつて

最近に於ける日滿兩國の產金量を見ると數量に於いては左の通りになつてゐる（單位瓩）

	日本	滿洲國
昭和六年	[illegible]	[illegible]
七年	[illegible]	[illegible]
八年	[illegible]	[illegible]
九年	[illegible]	[illegible]
十年	[illegible]	[illegible]
十一年	[illegible]	[illegible]

また金額に於いては左の通りである（單位千圓）

	日本	滿洲國
昭和六年	[illegible]	[illegible]
七年	[illegible]	[illegible]
八年	[illegible]	[illegible]
九年	[illegible]	[illegible]
十年	[illegible]	[illegible]
十一年	[illegible]	[illegible]

右の如く昨年度は併せて四萬三千瓩この金額一億三千八百萬圓に上つてゐる、この外に盜掘其他の理由から調査洩れもあり、これも加算すれば併せて一億五、六千萬圓と推算される、然るに他方本年に於ける金現送は既に巨額に上つて居りこゝに產金獎勵が强化されることとなつた、日滿兩國政府はまた五月十五日一齊にその買入價格を引上げた、これがため日本においては從來百萬分の四以上の含有金鑛でなければ採算不能とされてゐたものが右引上げにより百萬分の二・五程度までその採算點が引下げられた模樣で本年度に於いて凡そ五割方增產可能となり日滿を併せて本年產金額は二億二、三千萬圓を突破すべく豫想されるに至つた

商況欄

（九月三日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊　七磅〇志〇片二分一
紐育金塊　三五弗〇〇
同銀塊　四四仙四分三
倫敦銀塊　一九片四分三
同先限　一九片四分三
孟買銀塊　休會
スチール株　一〇二弗二分一
アナコンダ株　五二弗四分三

▲市俄古小麥
九月限　一弗〇五仙四分三
十二月限　一弗〇七仙二分一
一月限　一弗一〇仙八分一

▲紐育棉花
現物　九仙七六
十月限　九仙三六
十二月限　九仙三四
一月限　九仙四〇
三月限　九仙四五
五月限　九仙五四
七月限　九仙六〇

▲印棉
ブローチ　一八八留
オームラ　一七一留
ベンゴール　一四三留

▲カルカッタ麻袋
青筋　[illegible]
鐵筋　[illegible]

▲外國爲替
英米爲替　[illegible]
日米爲替　[illegible]
米支爲替　[illegible]
日英爲替　[illegible]
米支爲替　[illegible]
日印爲替　[illegible]

▲阪神日米爲替　賣　[illegible]　買　[illegible]

▲阪神日英爲替　賣　[illegible]　買　[illegible]

▲滿洲中銀爲替
上海向　[illegible]
天津向　[illegible]
紐育向　[illegible]
倫敦向　[illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付　大引
東新　[illegible]
新東　[illegible]
日産　[illegible]
鐘紡　[illegible]
滿鐵　[illegible]
大新　[illegible]

▲大阪株式（短期）　寄付　大引
大新　[illegible]
新東　[illegible]
鐘紡　[illegible]
日産　[illegible]
日毎　[illegible]

▲大連株式（短期）　寄付　大引
五品　[illegible]
豆新　[illegible]

▲奉天株式（短期）　寄付　大引
東新　[illegible]
滿鐵新　[illegible]
同産新　[illegible]
日新　[illegible]
鐘新　[illegible]
日新　[illegible]

各地商品市況

取新、東新、大産、日品、五新、豆炭、北書、日郵、新新、鐘毛、滿先、滿鐵、同新、電甲、同乙、東拓、瓦斯、電業、化學　[illegible]

▲大阪棉糸　寄付　大引
九月限　[illegible]
十月限　[illegible]
十一月限　[illegible]
十二月限　[illegible]
一月限　[illegible]
二月限　[illegible]
三月限　[illegible]

▲大阪棉花
當限　[illegible]
先限　[illegible]

▲大阪人絹
當限　[illegible]
先限　[illegible]

各地特產市況

▲新京（一石値段）
現物　寄引　沿來高
大豆、高粱、米高粱、小豆、玉蜀黍　[illegible]

●先物
八月限　[illegible]

●大豆
九月限、十月限、十一月限　[illegible]

●高粱
九月限、十月限、十一月限　[illegible]

▲大連
豆　寄付　大引
袋入　九月限、十月限、十一月限、十二月限、一月限、三月限　[illegible]
●豆粕
現物、九月限　[illegible]
●豆油
現物、九月限、十月限、十一月限、十二月限　[illegible]

白い天使

林房雄作
吉田貫里畫

（八一）

非常時（五）

ペンをそへて、名簿をさしだすと、婦人客の眼は、今記入されたばかりの田中清、同じく文子といふ名前の上に、ぴつたりと、とまつた。

あたりを見廻して、帳場に支配人のほかに人がゐないのを見すますと

『あの、ちよつと……』

『はあ』

『相談したい事があるのですが……』

支配人は心得て、應接間になつてゐる小部屋に案內してドアをぴたりとしめた。

『はつきり申し上げておきますが』

婦人客は、せきこんだ調子で口をきつた。

『あたしは、さつき着いた田中清の妻です』

ほほほ、たいへんなことになつたぞ、と思ひながら

『はあ、さやうでございますか？』

『それだけいへば、おわかりでせうが、つれの女は、田中の妻でも妹でもありません』

『はい、さやうで……道理でお二人とも別々のお部屋をおとりになりましたが』

『え！別々に？』

夫人は意外さうな顔をした。豫期がはづれたらしく、なにか考へにふけつてゐるらしいのを、それと察した支配人は、平つぺたい顔をにやにやさせて

『あの、御主人と、すぐにお會ひになるのでございませうか』

『いえ』

と、心がきまつたらしく

『では、どこか、二人の部屋に近い部屋を……』

『はい……ちやうど、お二人の部屋と背中合せのがあいてをりますが……ベットが一つで――もつとも、すぐに、もう一つ運びこませてもよろしうございます……』

ベットが一つでも差支ないといへば、差支ないが、然しでいたい上、二つあつた方が都合がよいと思ふのは、やはり、それそこが淑女の身だしなみなのである。

て、彼女は、しとやかに、さうだ、いとも愼み深くいつた。

『そのやうに願ひませう』

さういふと同時に、彼女は更に重要なことを思ひ出した。

それは、支配人だといふこの男を買收する必要があつたからである。

それに思ひ到つた、彼女は同時に、手提から札を出して心もち顔を紅らめながら、支配人にそれをさし出した。

『これを……』

と、いつて、札を手に握らせて、彼女は、續けた。

『ちよつと、こみいつた事情があるもんですから……』

『は……は……は……』

『ですから……』

『は――』

『よろしく願ひますわ』

『畏まりました』

夫人は、ちよつとまた、顔を紅めて、いつた。

『……それから、あたしたちの來たことは、だれにも秘密に……食事は部屋に運んでください』

『はい、かしこまりました』

札をポケットにおしこみながら、こいつは、なにかやつかいなことがおこりさうだがこんな事でもなくちや、マネーヂャアの役德もなからうさ――と、支配人は、ひき蛙のやうな唇でにやりとして、ぺこりと頭をさげた。

大正九年十二月十七日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢 特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)3二〇五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

皇軍右翼部隊前進
吳淞鎭西北線を確保
左翼の陸路交通連絡も近し

〔上海三日發國通〕鷹森、倉永兩部隊右翼は三日拂曉より行動を開始、吳淞砲臺および寶山の殘敵を掃蕩しつゝ陳家宅、大金家村を結ぶクリーク一帶を占領、かくて吳淞鎭西北方八キロに亘る線を確保した、敵は第二線の奪還に頑强なる抵抗を續けてゐるが、わが軍將士の奮戰に蹂躙され漸次後退してゐる、なほ最左翼のわが部隊の陸路交通線確保もこゝ一兩日中には完成の模樣である

僅か三機で敵十二機を擊退

【上海三日發國通】二日早朝七時頃敵カーチス・ホーク戰鬪機十二機が吳淞上空に現はれわが陸上部隊を空襲せんとした、これを認めたわが軍艦○○の戰鬪機三機は東航空兵曹長の指揮のもとに勇躍これを擊滅すべく出動し、吳淞上空朝日に照されつゝ壯烈な空中戰が演ぜられ、寡兵ながら巧みな戰鬪により敵機三機を擊墜し一機を不時着せしめ、遂に敵を擊退した、この戰鬪で東隊長は機關部に敵彈を受けたが沈着にも揚子江上軍艦○○附近に不時着し他の一機又操縱索を切斷されたが之また無事母艦に歸着した、東隊の勇敢と沈着は全隊を驚嘆せしめてゐる

眞茹無電臺を爆破す

【上海三日發國通】南京政府が軍用および對歐米逆宣傳のため使用中の眞茹無電臺に對しわが海軍航空部隊は二日第二次爆擊を敢行しこれに多大の損害を與へた、即ち大アンテナを中心に立ち並ぶ無電大建物四棟に順次巨彈を投下し全彈ことごとく命中といふ好成績を擧げ四棟のうち三棟は跡方もなく崩壞し殘り一棟も漸く跡を留める程度に破壞された

【上海三日發國通】第○艦隊報道班午前九時十五分發表=海軍航空部隊は二日午後三時四十分支那軍用に使用しつゝある眞茹無電臺の爆擊を敢行した

○○方面に於ける陸軍部隊の上陸掩護の爲め海軍の煙幕

浅井少尉戰死

【上海三日發國通】大金家村の激戰にて鷹森部隊の淺井甚一少尉は壯烈な戰死を遂げた同少尉は去る卅一日の吳淞鎭攻略戰に機關銃挺身隊となつて活躍偉勳を樹てた人である

救援隊諸共重圍に
壯烈無比の血戰
傳令一人を殘して全員戰死
羅店鎭攻略戰 輝く卅四勇士

【○○にて國通特派員三日發】羅店鎭攻略前哨戰の二十八日夜○○隊○隊十二名の斥候は羅店鎭西方で三百餘名の敵に包圍され全滅を見るばかりとなつた、○隊長上幸少尉以下廿二名の決死隊は戰友の急をきゝ午後八時頃折柄の闇夜を衝いて救援のため進擊した、これを知つた敵兵は追擊砲、機關銃、小銃彈の雨を浴びせて來たが、決死隊はどつと敵陣地に突入、阿修羅王の如く血達磨になつて一時間餘に亘つて奮戰、さしもの敵包圍陣を突き崩し午後九時廿分頃漸く傷つけるわが斥候の籠城地點に到着した

「皆無事か」

上幸○隊長の聲に闇の中から

「○隊長ですか」

細いながらしつかりした聲で應へたのは重傷の竹田伍長だ、どうやら感激の涙さへ光つて見える、隊長と部下達は手を握り合つて勵まし合ふ間もなく、一旦退却した敵兵がまたも逆襲して來た、折から篠つく雷雨さへ降つて來た、敵の數は八百あまり、又も救援隊諸共重圍に陷つてしまつたのだ、この重圍の中にあつて上幸隊長は神色自若おもむろに

「みんな!生還は期し難いぞ、しかし誰か重圍を突破し本隊に辿りついた者は委細報告せよ」

凛とした聲で部下に言渡した時計の針は丁度午前一時廿分だ、かくて生殘つた兵士もすべて覺悟し、今は彈丸も射ち盡し悲壯にも銃劍を揮つて敵機關銃掃射の眞只中に躍り込んで百餘の敵を斃したが、上幸隊長、藤田軍曹、竹田伍長、宮吉上等兵以下○○名は壯烈無比の戰死を遂げた、僅かに生殘つたのは浦崎一等兵只一人、悲しくも全滅を傳へる死の傳令となつて廿九日午前二時雨なほ降り續く中を○○本部にかけ込んだが、敵彈三發を身に受けた重傷に堪へかねて意識不明となつて仕舞ひ、居合せた戰友は何れも男泣きに泣き伏した、廿九日早朝わが陸軍○○部隊は羅店鎭を攻擊し敵主力を蹴散しこれを陷落したが、羅店鎭攻略戰史の蔭にこの悲壯なる上幸○隊の決戰こそは永く靑史に燦として輝くであらう

大金家村激戰 成田少尉語る

【上海三日發國通】昨夜大金家村激戰における名譽の負傷の鷹森部隊の成田四郎少尉は語る

大金家村の頑强なる敵を蹴散らして二日午後八時同村を占領したが、同九時敵は附近に散在する殘兵を集めて逆襲を行つて來た、わが軍は一歩も退かず十一時頃完全に敵を制壓し、この戰鬪でわが部隊にも若干損害があつたが、敵は死體無數を遺棄してクリークに向つて遁走した

吳淞鎭の爆彈六勇士
無事原隊に歸還

【上海三日發國通】去る卅一日吳淞鎭攻略の際爆彈六勇士の右名を馳せた德廣部隊の伍長成田作茂、一等兵吉原忠雄、内田安雄、藤田喜四郎、石井勇、三宅某等は同日朝主力に先驅して吳淞鎭南端より手に手に爆藥を摑んで上陸、江岸高地より雨霰と飛び來る機關銃、手榴彈の十字火を潛りながら突進、爆藥を投げ込み敵陣地を粉碎した、此決死の任務を遂行した六勇士は同夜に至るも原隊に歸還しないので德廣部隊長以下は戰死したものと憂慮してゐたところ翌日午後に至り負傷者一人を中に挾んで無事歸還した

我哨戒艦、總領事館方面に
數百の敵攻擊し來る

【上海三日發國通】第○艦隊報道班三日午後一時十五分發表=三日午前十時頃わが哨戒艦の嚴重なる監視をおかし共同租界側より浦東に渡らんとするジャンクあり、これを制止せんとせるところ突如われに射擊せるためわれまたこれに應射し忽ちにして顚覆せしめたり、しかるにこれを救はんとしてか小艇にも數百よりなる便衣隊及び正規軍(五十五師の主力とするものゝ如し)が江岸に現はれ、わが艦船、總領事館方面に對し機關銃をもつて猛烈に射擊し、ついで某國軍艦錨地附近の江岸に隱蔽せる追擊砲陣地より射擊し來れるをもつてわが江上艦船も敢然砲をもつてこれに應戰目下激戰中

【上海三日發國通】浦東の敵部隊は三日午前十時廿分一千米の對岸よりわが總領事館を目標に機關銃、迫擊砲の射擊を加へたので○○艦はこれに應戰砲擊を加へ、内火艇にて出動し機關銃の猛射を浴せ、交戰五十分にして敵を潰走せしめた、この砲擊にて敵陣地の建築物一棟は火災を生じてゐる

【上海三日發國通】一時沈默した浦東の敵は正午近く再び日本總領事館及び江上のわが艦船目掛けて砲擊を開始し來つた、わが艦隊は飛行機と協力一齊に砲門を開き應戰、彼我の砲聲は殷々と轟きわたつてゐる

浦東からの砲擊を制壓

【上海三日發國通】浦東の敵の虹口砲擊はわが艦砲射擊と空軍の出動により午後三時頃に至つて漸く制壓された、敵は主として榴散彈を虹口に擊ち込み被害は大したことはないが、浦東の敵は五十五師の一部で後方より南市に集結後最近浦東に移駐したものである、全部便衣を着し浦東の日華紡附近に巧みに隱蔽した砲兵陣地を構築し、且つ米旗艦オーガスタス號の後方に隱れて狡猾な攻擊方法をとつてゐる

香港の排日益々惡化
淺間丸で又百名引揚げ

【東京國通】香港の水澤總領事より三日外務省に達せる公電によれば、香港支那市民の對日空氣は過般の日本空軍廣東爆擊以來急激に惡化し、二日午後一時半頃約五百の支那暴民は濱田食料品店を大擧襲擊、日本人を燒き殺せと絶叫しながら手あたり次第の暴行に直ちに市政府の救援を求め警官隊が派遣されて鎭撫の結果辛うじて大事なきを得た、更に同日香港埠頭で一邦人の手荷物を運搬せる支那人苦力が仲間の苦力から袋だゝきにされた事件もあり、同地の空氣は極めて險惡化するに至つたので七日香港出發の郵船淺間丸では更に百名の邦人婦女子が内地へ引揚げることになつた

總領事館警察巡査部長等負傷

【上海三日發國通】三日午後零時半頃敵砲彈は大使館および總領事館に數發落下、その破片のため總領事館警察巡査部長西尾滿氏は腰、松下寅氏は左足、川添一氏は右眼にそれぞれ負傷して病院に收容された

我が不發爆彈を逆宣傳に使用
支那側の狡猾ぶりに外人警戒

【上海三日發國通】最近某方面より傳はつた情報によれば支那側は最近頻りに日本軍飛行機より投下せる不發爆彈の物色、蒐集に努めてゐる模樣であるか、支那軍が從來やり來たつた日本軍用機塗替偽裝或は第三國々旗その他の識別記號の盜用等狡猾極まるやり口より推すも右の日本軍不發の爆彈を利用して罪を日本側に轉嫁し戰鬪行爲の中止その他第三國の干涉を誘致するの效果を狙つてゐるものとみられるので支那側の日本軍不發爆彈惡用には外人側も警戒してゐる

察哈爾省假政府成立
各界代表決議

【張家口三日發國通】察哈爾省各界代表百餘名は三十日午前十時より省政府に會合、省内自治に關し協議の結果、民衆の福祉增進を迅速に達成するため

一、治安維持 二、行政指導 三、教育改善 四、産業振興

その他を決議、これが執行機關として顧問二名、委員三名を擧げて察哈爾假政府を樹立した

上海方面に於る經濟狀態行詰る
商工業者に悲鳴揚る

【東京國通】三日海軍省に到達せる情報によれば、上海方面の經濟狀況は左の如し

一、事變發生前政府要人及びその家族の引出した預金額は一日千萬元に達したゝめ政府は直ちに支拂を停止し金融安定辨法として一週一回の拂出額を預金の百分の五とし最高二百五十元に制限した

二、これがため少額預金者は日常の生活費に窮し不滿を洩らすものますます多きため財政部は三百元以下の預金者に限り一回百五十元までの拂出を許可したが、一時的に緩和されたに過ぎずして商工業者の運轉資金等は全然枯渇し又定期預金の拂出が停止されたゝめ金融逼塞はさらに深刻となつた

三、汽車、汽船等物資輸送機關は全部軍用に供せられたゝめ貨物車の荷動きは僅かに漢口より粤漢線によつて行はれてゐるやうだが、一方金融難のため物資死藏の傾向を生じ、工場の如きは原料不足で操業不可能となり全面的に經濟機構は死物化してゐる、支那政府はその所要物資を軍事徵發令を適用して徵發してゐる現狀である

大泉部隊猛進擊し
宣化に入城す
堤部隊と感激の握手

【宣化三日發國通】察哈爾方面作戰兵團最左翼として去る廿日内蒙古の沽源より兵を進めた大泉部隊は獨石口、崇禮の堅陣に據る支那軍を擊破し廿三日には進擊を續け大平站に出で潰走する敵を豪雨を衝いて急追廿五日は糧食、彈藥全く缺乏し敢然肉彈をもつて敵を擊破、察哈爾作戰軍航空部隊より糧食、彈藥の空輸補給を受け第二次の進擊に移り廿七日青邊口に據る千五百名の敵を夜襲、戰死傷百卅餘名を出しつゝもこれを奪取し潰走する敵を急追、廿九日正午宣化縣城に堤部隊のあとを追つて入城し、張北、萬全、張家口、八角山の堅陣に據つて頑强に抵抗した敵軍を擊破、廿八日宣化一番乘りをした堤部隊と感激の握手をなした

天津の恢復顯著
日本小學校は授業開始

【天津三日發國通】天津の治安は日と共に恢復しつゝあり道行く支那民衆にも次第に明るさを加へてゐるが、日本人小學校はすでに今月一日より二學期の授業を開始した、事變以來内地および滿洲各地に避難した婦女子も相當多數に上つてゐるため兒童の就學率著しく減少を豫想されてゐたが、三日現在調査によると第一小學校約百廿名、第二小學校百七十名を減じてゐる、これ等は大部分内地に引揚げてゐるものだが、第一學期中の兩校兒童數は約一千六百名であるから約二割に近い減少率である、なほ他に第二學期より新入生が第一小學校に十三名、第二小學校に卅名あつたが、これは奥地より天津に引揚げて來た兒童であり、商業學校と女學校も同樣一日より開校したが、商業學校は二百七十四名の中廿名減じ、女學校は卅名減じ、現在二百五十四名である

アドバルーンを用ひ
歸宅を勸告
天津治安維持會活動

【天津三日發國通】フランス租界では未だに日本租界との境界線の警戒を嚴重にしてゐるので治安維持會ではフランス租界の境界に近い朝鮮人會館屋上に「華界恢復治安從速回家就業」と大書したアドバルーンを揭げて一般支那人の歸宅を勸告したところ、昨今支那人の日本租界ならびに支那街に歸宅するもの激增し日本租界電車道路は非常な雜沓振りである

排日教育の根絶を期す

【天津三日發國通】天津社會局長は三日午後一時全市の小學校長を招集し、新學期から採用すべき教科書の選定とその内訂正すべき點を逐一指示した、さらに五日から六日間小學校敎員に對し講習會を開き敎科書訂正の趣旨と敎育方針、同原則の徹底を期することになつた、かくて天津における排日敎育根絶の基礎が確立し、これを基として逐次各地に及ぼすことゝなつた

劉汝明
和平降伏を申込み來る

【張家口三日發國通至急報】前察哈爾省主席劉汝明は察哈爾方面作戰兵團諸部隊の進擊に抗しきれず、身をもつて山西方面に逃走したが、張家口一圓の地盤に一抹の未練を感じ一日降伏特使を察哈爾方面作戰兵團指揮官のもとに派し和平降伏を申入れ、且つ日本軍の急追緩和を希望したが、察哈爾作戰兵團では斷乎これを拒絶した

軍事臨時費特別會計法案
きのふ閣議で決定

【東京國通】政府は三日の閣議で臨時議會に提出すべき左の二法案を決定した、要綱左の如くである

▲臨時軍事費特別會計法案

一、支那事變に關する臨時軍事費の會計は一般の歳入歳出と區分し、事件の終局までを一會計年度として特別に之を整理すること

二、一般會計に屬する陸海軍省所管の北支事件費および大藏省所管の北支事件第一豫備金ならびにその財源にあつべき歳入はこれを臨時軍事費特別會計に移し整理すること

三、本法は公布の日よりこれを施行す

▲支那事變に關する臨時軍事費支辨のため公債發行に關する法律案

一、支那事變に關する臨時軍事費支辨のため政府は二〇二、二七〇萬圓を限り公債を發行しまたは借入金をなすことを得ること

二、前號の規定による公債の發行價格差減額を補塡するため必要ある場合に於ては前號の制限以外に公債を發行し又は借入金をなすことを得ること

各省内譯

【東京國通】今回支那事變に關し新設せらるゝ臨時軍事費特別會計の各省内譯は三日閣議で左の如く決定(單位千圓)

省	金額
陸軍省	一、四二二、〇〇〇
海軍省	三四九、〇〇〇
大藏省(豫備費)	二五〇、〇〇〇
合計	二、〇二一、七〇〇

(備考 一〇〇萬圓以下切捨てのため各省別豫算と合計額一致せず)

人事往來

▲永橋太飛(第一工業公司)三日來京帝都ホテル
▲新井春氣(金融合作社)同

青木次長離京

東京中の青木對滿事務局次長は三日午後七時新京飛行場發天津に向つた

内閣資源局では商工省や内務、文部兩省と呼應して近く〃物資の城を守れ〃の動員令を銃後に下すべく準備を進めてゐる▼今次支那事變は南京政府が〃いよ〱參つた〃と言ふまで我方は既定方針で邁進することに變りはないのである▼從つてその間に於て第一線に些かの杞憂を抱かせるやうなことのないやう軍需資源を確保することが最も大切な事で▼それは家事一切を司る主婦の大なる勤めでなくてはならぬ▼軍需資源確保などいふと難しいことのやうに思はれるがやつて見れば譯のないことだ▼例へば台所用具のブリキ製のバケツを止めて木製を使ひ罐詰は瓶詰や樽詰とする▼玩具もブリキ製を用ひないこと特に釘、ゴム、亞鉛等の屑を絶對に無駄にせぬこと、學生服は小倉服とし、シャツ、靴下、手袋、カーテン、卓子掛等木綿を用ひること▼蒲團綿は打ちかへして使ふか地方によつては藁で代用すること等日常一寸した心掛さへあれば何の苦痛もなく實行出來ることである▼今までいろ〱の例から見て所謂インテリ婦人が常にこうしたことに熱意に乏しいやうであるが、今回はさうした婦人達が率先して强く働きかけるやう願ひたいものである

社説

ソ聯の第三次五年計畫

一

ソ聯の第二次五ケ年計畫は本年をもつて終る事になつて居り、來年からは第三次五ケ年計畫に入る筈である。第三次の五ケ年計畫がどのやうな目標で樹立されるかは興味ある問題であるが、それには第二次五ケ年計畫の結果を檢討する事が肝要である。ソ聯では既に今年の四月一日までにこの豫定の計畫は遂行されたと稱してゐるが、仔細に見れば、工業全體の生產高が所定の數に達したといふだけで、中には計畫未遂行の產業部門もあり、量的には達成されても質的には成果をあげてゐない部門もある事が知られる。消費財、生產財の生產增加割合なども後者の方が豫定より大であつた。これは最近年の國際情勢の急迫、ソ聯軍備の大擴張が原因として擧げられるが、輕工業の指導の拙劣技術修得の立ち遲れといふ內部的原因も見逃せない。戰爭準備のための重工業の偏重から輕工業關係の工場は後廻しにされたが、技術上、經營上の改善も著しく重工業に遲れたのであつた。斯くて第二次五ケ年計畫の當初に約束された國民生活の改善は部分的には實現されたが大體第三次計畫に持越されることになつたのである。

二

重工業とても全面的に良かつた結果ではなく、主として機械工業及び金屬加工業並びに化學工業の躍進に依るものであつた。その他電力、製鐵は大體豫定通りに行つたが、石炭及び石油の採掘は著しく當初の計畫に及ばなかつた。動力機械、纖維工業用機械、工作機械等の生產は著しく計畫に及ばず、毎年これらの機械類の輸入が累增してゐる。質的な方面では勞働者一人當りの生產高を示す勞働生產性は大いに增進してゐるが、これは重工業方面で特別な良成績を示したため他の不良部門がカヴアされたものである。勞働生產性は大いに增進したが、材料費、勞賃が豫定以上に多くかかり、また不合格品も多かつたため生產費は計畫通りに行つてゐない。

三

第三次五ケ年計畫では、上記のやうな不滿足な諸點を訂正することに重點が置かれるであらう。就中輕工業の發展國民生活の改善といふ點に注意が向けられるであらう、勞働生產性も增進したが未だ一般の水準は歐洲のそれに及ばない。最新の生產設備の下で然うなのである。勞働生產性を引上げることは依然今後の計畫の重要な目標となるであらう。生產費の引下げも第三次計畫の主要目標とされてゐる。原料、材料、動力及び勞賃の支出が先進諸國より高位にあり、不合格品の多いことが訂正されるべきである。要するに質的改善が主要目標とならう。

戰線羅店鎭の華

彈雨中この豪膽！鬼神も泣く

中村部隊の孤軍奮鬪

【上海二日發國通】軍幕僚談＝揚子江下流地區に敵前上陸を敢行した○○部隊の勇敢な行動は枚擧に遑ないが、わけても○○派兵中村○○隊長以下卅名の勇猛果敢な働きは今や全軍の絕讚の的となり、皇軍の士氣はいやが上にもふるはせてゐる、八月廿三日午前四時敵彈雨を物ともせず先頭に敵前

上陸を 敢行した和知部隊の常岡部隊は直ちに敵を追擊羅店鎭攻擊を命ぜられた、常岡部隊の陣頭を命ぜられたのは中村大尉の率ゐる卅名の工兵隊である、逃げ行く敵を追擊前進また前進、中村隊長は二十三日午後三時五十分には羅店鎭に突入してしまつた、小部隊であつたゝめ後續部隊に遠く離れてをり敵も中村隊長の進擊に氣付かなかつたものか大した抵抗も受けずに羅店鎭に突入出來た

しかし 羅店鎭附近には敵が數萬の兵力を擁し、しかも堅固なる陣地を築き侮り難きを知つた中村隊長は、附近のクリーク堤內に部下をひそませて敵狀を偵察中わが軍既に潛むとも知らずに敵兵は前線へ追擊砲十門をトラックに搭載して運ばんと通りかゝつたので、中村部隊長は獲物御參なれとばかりに部下とゝもに敵兵を縱橫無盡に斬りまくり十門の迫擊砲を鹵獲、クリーク水底深く投込み

待つ間 もなくまたもや彈藥を滿載したトラック十臺現れたのでまた鹵獲、同樣の運命に葬つてしまつた、この頃わが小部隊の羅店鎭侵入を知つた敵兵はおよそ一箇聯隊をもつて包圍體勢をとりわが軍に肉迫して來たので、中村部隊長は部下を激勵北方に向つて鐵路破壞中、强硬なる防禦陣地に據る敵兵に發見され進退谷まつてしまつた、中村部隊長は今やこれまでと覺悟、部下に「各人出來るだけ血路を開き後方部隊にこの

狀況を 報告すべし」と命令後勇敢にも敵陣地に斬込み羅店鎭の華と散つた、此時部下凡そ廿名は鬼部隊長に殉死したが殘りの十名は隊長の命令に從ひ前へ前へと圍む敵の重圍を縱橫に斬りまくつて奇蹟的に○○司令部にたどりつき前軍の狀況を報告、すでにこれを知つた常岡部隊は中村部隊の弔合戰とばかり群る敵軍と激戰に激戰を交へ廿八日には完全に羅店鎭を占領したが、この日常岡部隊長は

傳家の 寶刀をふりかざし羅店鎭北方地區より突進、敵兵三、四名を續けざまに斬倒したが、つひに兩脚に敵彈をうけ名譽の負傷をなした、羅店鎭占領後調査したところによれば中村大尉以下の勇士の屍は一ヶ所に集めあり支那軍にしてはありがちな無殘な取扱はしてなかつた、おそらく支那兵も中村隊長以下の壯烈な働きに感激したことであらう

『軍人として死場所を得限りなき名譽に候』

切々胸を打つ梅林大尉母堂

海軍省へ感激の手紙

【東京國通】去月中旬の南京空爆の際燃えさかる愛機から ハンカチをふつて僚機に別れを惜みつゝ壯烈な戰死をとげた梅林航空兵大尉の洗膽豪膽ぶりは未だ國民の腦裏に新たなところだが、德島市に住む母堂咲子刀自は二日海軍省人事局に宛て左の如き感激の手紙を寄せて來た、この手紙によつて梅林大尉は出征のことは親兄弟にも秘して決然任に赴いた同大尉の悲痛なる胸中が今更のやうに追憶されて海軍當局は今又感激の淚を新たにしてゐる

前略　君のため國のため一命を賭して皇恩に報ひ奉るは帝國軍人として最も光榮ある道と存じ上候へば孝次出征に際し親兄弟にはこれを秘し候ことゝて何の通知もこれなく出征仕り候ことゝ存ぜられ候、常に決死をもつて御奉公をと申し居り候ひしが何分の御奉公をなし候ふて皇恩の萬分の一にでも答へ奉るべきこと神佛に念じ居り候ところ幸にして帝國軍人として死場所を得候こと限りなき名譽と存じ候、母としてこれ以上の滿足これ無く候へども充分の働きもなく御奉公半ばにして戰死仕り候こと、唯々これのみ心殘りに御座候、しかるに忝くも海軍大尉に進級させていたゞき、正七位敍位の御沙汰を拜し奉り身に餘る光榮に有之候、この光榮永く一門の譽れと唯々恐懼感激措く能はず候　後略

朔北の陣營 向日葵の下

兩部隊長の歷史的會見

杯をあげ武勳を讚ふ

【○○假陣營にて國通中村特派員三日發】今次の察哈爾作戰に南口、八達嶺、居庸關の天嶮に據つた支那軍を擊破北進した○○部隊長は幕僚を帶同し、二日午前十一時二十分○○に到着、南蒙古を出發し長城線の堅陣に據る支那軍を擊滅して疾風迅雷の如く南進して○○の假陣營にある○○部隊長を訪問し、向日葵咲き誇る庭先で歷史的會見を遂げた

兩部隊長は支那椅子にドッカと腰を下し「面白かつたのう」と呵々大笑して高く差上げた盃をぐつと飲み乾して、居並ぶ幕僚とゝもに戰勝を祝し合つた、午餐を共にしつゝ北進○○部隊長は「久し振りだつたなあ」と南進した○○部隊の幕僚達に話しかけ、孫にでも會つた樣に喜んでゐる話はつい滿洲の思ひ出となつて出發の午後二時が迫るカメラを向けた記者に「君達も來てたか、御苦勞ぢやのう、勝戰は面白いな、元氣でやれよ」と言ひ殘し○○へ出發察哈爾作戰の兩勇士の歷史的會見は終つた

吳淞鎭激戰

名譽の負傷

岩佐中尉談

【上海二日發國通】一日吳淞鎭附近の激戰で鷹森部隊の岩佐孝中尉、伊藤幸澄准尉、小島次治少尉、佐久間敏雄軍醫少尉等は名譽の負傷を負つたが、負傷せる岩佐中尉は語る

吳淞鎭の殘敵を追擊して一日午後五時八家宅まで進出したが、同地附近において殘留の敵兵が待伏せ、猛烈な逆襲を加へて來たがわが方は敵を十五米の近距離まで引寄せ、一齊に突入してこれを擊退した

察哈爾金融委員會

銀行號錢局管理辦法を佈告

【張家口三日發國通】戰後の察哈爾省內の財政金融を再建する目的から卅日成立した察哈爾金融委員會では休業中の省內銀行號錢局管理辦法を二日次の通り佈告した

一、察哈爾省內における休業銀行號錢局は本委員會においてこれを管理す

二、本委員會においては管理の必要上若干の管理人を委囑す

三、管理人は本委員會金融顧問の指揮監督に服す、その任務左の如し

一、察哈爾省行政局の金庫事務

一、銀行號錢局の監查及び報告書作成

一、通貨及び金融調查

今次の事變と帝國海軍の行動（下）

支那各地における警備任務

周知の如く揚子江は支那中部における交通通商の大動脈であつて、考へ方によつては全支那の經濟的生命線とも見られるところである

而してこの揚子江流域は帝國の對支經濟發展の中樞をなすものであつて、この方面における投資總額約五億一千萬圓、居留民總數約二萬八千人に達し、その範圍は上海を中心として蘇州、鎭江、南京、蕪湖、九江、大冶、漢口さらに遡つては沙市、宜昌、萬縣、重慶にまで及んでゐる

南支方面は投資總額千六百萬圓、居留民總數約一萬五千人、その內一萬二千人は臺灣籍民即ち臺灣人であるが、これ等の居留民は福州、廈門、汕頭、廣東等に分在してゐる

山東方面は投資總額約一億三千萬圓、居留民總數約二萬人であつて靑島をその中心とし、靑島市外の滄口、川、濟南その他膠濟鐵路沿線一帶渤海灣沿岸の芝罘、龍口等に分在してゐる

是等山東、中南支における我國の經濟活動は、北支および滿洲國における我國日本人が數十年來の刻苦經營による汗と膏との結晶であり、今日我國の國際收支上、重要なる部分を占めゐることは言ふまでもないことである、なほ支那は資源豐富にして且未開發のもの頗る多く又その四億民衆の消費は莫大なるものがあるので互に有無相通じ日支共存共榮の主義の下に進むことは、兩國にとり誠にこの上なき幸福であると謂ふべきであらう

斯かる要地において海軍としては、常時第三艦隊および旅順要港部、馬公要港部所屬艦船を夫々支那沿岸および揚子江流域の各地に配して居留民の保護、帝國權益の擁護推進、更に進んでは日支提携の促進に向つて努力を拂ひ來つたのである

然るに南京政府年來の排日抗日政策の結果各地に日支間の紛爭絕えず、海軍の警備區域に關係ある地域に起れる事件の最近のものゝみにても相當數に上つてゐる

即ちその主なるものを擧ぐれば

昭和十年十一月九日の上海における中山水兵射殺事件

昭和十一年一月廿一日汕頭における角田巡查射殺事件

同年七月十日上海における萱生鑛造射殺事件

同年八月廿日長沙における爆彈事件

同年八月廿四日の有名なる成都事件

同年九月三日の北海における中野順三殺害事件

同年九月十九日漢口における吉岡巡查射殺事件

同年九月廿三日上海における出港水兵狙擊事件

同年九月廿七日湘潭における日淸汽船事務所および倉庫の放火事件

同年十一月七日上海紡績工場騷擾事件

同年十一月十一日の上海における笠美丸船員射殺事件

同年十二月三日靑島紡績會社騷擾事件

本年に入つて

三月十一日山東省海岸における漁船不法抑留事件

五月廿二日汕頭における領事館巡查不法拘留事件

五月廿三日渤海における州丸不法射擊事件

六月廿日芝罘における東平號事件

等主なる事件のみにても合計十六件におよんでゐるのであるが、是等事件發生の都度警備艦船は外交々涉を支援するのであるが、警備區域廣汎なるためしばしば事件發生地に急行せしめらるゝ等席暖まるの暇なき狀況である

而のみならず、各地方における日本の商品、企業等は支那側の不當なる壓迫を受けつゝあることは枚擧に遑なき狀況であつて、今や支那各地における帝國居留民の生命は頗る危險に曝され、權益は脅かされつゝあるのである

この間に處して各警備艦は濫に武力を使用することなく常に一觸卽發の態勢を持して無言の威壓を加へつゝ帝國居留民の保護および權益の擁護に向つて善處せねばならぬ任務を有してゐるのである

斯かる場合、直に實力を行使して乘り出し得るものならば、寧ろ我々武人としては、頗る簡單な譯であるが排日、侮日行爲を眺めつゝ隱忍自重以て事を平和の裡に收め、而も我武威を汚さゞることは申す迄もなく我皇威を發揚することに努力する指揮官以下一兵に至る迄の苦心は、尋常一樣ならぬものである、揚子江において警備中の我砲艦は、吃水一米餘に過ぎる箱の如き形をなして、居住も寔に狹苦しく今日の如く排日盛なる時には、警備地では乘員は二ヶ月も三ヶ月も上陸が出來ない—軍艦においては、陸地に上つて土を踏むことは乘員にとつて非常なる樂みの一つであるのであるが—毎日濁流滔々たる江面を眺めながら、この箱の如き中に起居して居つて而も軍容整へて警戒を嚴にし陸上の情勢を常に監視してゐるのである

盛夏の候には漢口の如きは暑さのため屋根に止つてゐる雀が轉がり落ち、落ちた雀が猫の目の前に轉がつても、猫も食ふのを億劫がると云ふ程の暑さであり、而も終日殆んど溫度の變化なく、夜間でも風一つ搖がずまんじりともしない晚が連續する

飮水の如きも混濁の河水を濾過したものを煮沸して使用するのである、加ふるに支那は惡疫の本場であり、揚子江の如き特に然りであつて健康の保持そのものが乘員の大なる苦心の一つである

特に昨今は各地における排日感情底强く昂まり來り無氣味な氣配が漂ひ商取引は中絕され、漢口の如きは食料品の不賣迄始まり、支那の抗日氣勢極めて險惡となつたので已むを得ず揚子江上、中流方面の居留民の引揚を實施することになつたが、斯かる際、司令長官以下の苦心は到底想像し難きものであつて、帝國々運伸張の第一線において默々として隱れたる推進力となり、奮鬪しつゝある在支警備艦將兵の勤務に付一般人士がこの機會に充分なる理解と思ひ遣りとを走らせんことを希望して已まざる次第である

我海軍の用意と決意

以上繰返したる如く、帝國海軍は今以て極めて愼重なる態度を持してゐるのであるが萬一不幸にして事態擴大の場合に對しては海軍は既に萬般の準備を完成しあり、全海軍は大命一下直ち急に應ずべく萬遺憾なき姿勢に在るのである、最後に帝國が東亞の安定勢力として、自主獨往、東洋永遠の平和樹立に邁進する上に帝國海軍の武力が大なる背景となり居ることは今更ら喋々する迄もないことである

支那における列國の利權錯綜せることゝ、支那傳統の以夷制夷政策とにより、特に今次の如き場合においては列國の干涉を誘致し易いのであるが、かゝる場合においても帝國海軍力の儼存は、歐米列强よりする不當の干涉を抑制排除する大なる力となるのであつて、我海軍が常に萬全の備をなし、默々として帝國々策の遂行に支障なからしめんことを期しつゝある所以も玆にあるのである

以上海軍の立場から今次の事變について槪述したのであるが、今次の事變は前途尙豫測を許さぬものがあると云はざるを得ない、帝國海軍としては極めて重大であり、時局は愼重冷靜に對處し、本事變の結果を最も正しく且光輝あらしむべく萬全の努力を致す決意あることを玆に明白に斷言するものである

事變と海外論評

英國のために

米國が踊る理由はない

米紙日支事變論評

【ニューヨーク一日發國通】ニューヨーク・ヘラド・トリビューン紙は一日の紙上に「十字軍はもう澤山」と題する社說を揭げ左の如く述べた

蔣介石は日支紛爭に關し西歐諸國の對日干涉が必要なる旨を說き、單に支那のためばかりでなく國際平和のためにも絕對に必要だと强調したが、日本陸軍が揚子江岸に上陸し日本飛行機が更に遠く廣東を爆擊するに及んで、英國も俄かに國際安寧のため對日干涉が必要だと唱へはじめたことは滑稽だ、われわれ米國民は滿洲事變當時の事情を想起する必要がある

當時スチムソン前國務長官が國際平和の大旆をかゝげて列國の對日共同動作を提唱したが、この勞に對し米國は英國から何を得たか、今次事變は前回とは全く異り英國の極東における地位に對する重大なる脅威のため英國の狼狽はさることながら、これによつて米國が再び滿洲事變當時の苦しい經驗を繰返さねばならぬ理由は少しもない、極東への十字軍はもう眞平だ

當分の間關係各國が極東においてなし得ることは、英國政府が地中海において愼重に振舞つて來たと同一の範圍を出てゐない、すなはち自ら保護する價があると考へるものだけを保護し、それ以外のものは歷史にまかせるのがよいのだ

英國の態度

ナチス機關紙評

【ワシントン一日發國通】ナチス黨機關紙フエルキツシヤーベオバハター紙は一日の紙上にロンドン特派員テオドル・ザイペルト博士の「英國と上海」と題する論說を揭載、次の如く述べてゐる

一、英國は日本が滿洲國の建設に長時日を要する結果せいぜい北支に進出するのが關の山と考へてゐたが、今や上海陷落が目前に迫るや近年日本の上海租界における異常な進出に徵し問題は一部英國民の生命財產に關するに留らず、英國の前途および貿易の死活の問題であるとし、ひいては雲南香港の運命まで氣にやみだした

一、英國は今後事態の發展の結果結局歐米は極東より放逐されるだらうとみて日支兩黃色人種國の提携を非常に恐れてゐる、英國のシンガポール退却を主張するものもあるが英國政府は自治の希望もあり、漫然と無抵抗に退却することを欲しない

一、さりとて地中海の空氣緊迫に鑑み艦隊を極東に派遣し得ない、一部政治家はソ聯邦をして極東へ介入せしめることを得策としてゐる

しかし現在英國政府の誰一人として對日軍事干涉乃至戰爭の可能を信ずるものはない、たゞワシントンの空氣が二週間前よりやゝ變化した今日、英米艦隊の勢力を背景にフランスの援助を得て上海の喪失を免れ日本の目指す目的の全體的實現を外交的に防止しようと努力してゐるに過ぎない

將校充實を圖る爲

就學期間短縮

陸軍諸學校省令で

【東京國通】陸軍では非常時局に直面して將校の充實をはかるため曩に特別志願將校の範圍を擴大したが、更に陸軍諸學校の學生々徒敎育制度を一時變更し即ちその入校日數又は就學期間を變更するため一日附勅令で公布されたが、そのうち左記五學校生徒の就學期間變更について二日附陸軍省令卅七號で卽日施行される旨公布された、これによると

△陸軍士官學校生徒約二ヶ月乃至三ヶ月短縮（本來の就學期間一年八ヶ月）

△豫科士官學校生徒約四ヶ月乃至一ヶ年短縮（本來の就學期間二ヶ年）

△陸軍幼年學校生徒約四ヶ月短縮（本來の就學期間三ヶ年）

△陸軍經理學校豫科生徒約四ヶ月短縮（本來の期間二ヶ年）

△陸軍工科學校生徒約二ヶ月乃至六ヶ月短縮（本來の就學期間概數二ヶ年）

といふことになつた

外國爲替管理

改正案要項

今議會に提出

【東京國通】大藏省では二日臨時議會に提出する外國爲替管理法の改正法案の要項を次の如く發表した

一、外國居住者に對する邦貨債權又は債務の取得又は處分を取締り得ること

二、外國にある財產の取得又は處分を取締り得ることゝなすこと

三、外貨資產および在外財產に關し必要なる處分を命じ得ることゝなすこと

四、前項の處分に關し必要なる事項につき報告を聽し又は檢査を行ひ得ることゝすること

五、金密輸出の豫備行爲を罰し得る旨を明かにすること

滿拓委員會

日本側委員發令

【東京國通】滿洲拓植委員會日本側委員および隨員は二日附官報をもつて左の如く發令された

大使館參事官　澤田廉[illegible]
大藏書記官　相馬敏[illegible]
陸軍中將　東條英[illegible]
農林省經濟更生部長　小平權[illegible]
拓務事務官　稻垣征[illegible]
關東局總長　武部六[illegible]

滿洲拓植委員會における國委員被仰付（各通）
勅三等　宇佐美寬[illegible]

滿洲拓植委員會における國臨時委員被仰付
大使館三等書記官　結城司郎[illegible]
陸軍步兵中佐　國分新七[illegible]
陸軍步兵少佐　永井八津[illegible]
拓務事務官　前川[illegible]
拓務技師　藤田[illegible]
同　大串[illegible]
關東局事務官　山中德[illegible]

滿洲拓植委員會における國委員隨員被仰付（各通）

商況欄

（八月三日）後場

株式相場

●大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]

●奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
僞新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
電甲	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]

手形交換高（三日）

[illegible]

特産國營檢査法愈よ十五日公布決定
關東州內と同時に

滿洲國における農産物增産計畫と併行して主要農産物の國內既存檢査機關の統一及び公正なる規格の設定と共に國營檢査强制主義を確立せる點において農業立法上最も意義深き使命と重要性を有つものとして農業機構の公正及び取引機構の進步改善をはかるため過去一ヶ年間にわたり滿洲國政府、特産中央會及び滿鐵等關係當局間において立案準備を進めてゐた「滿洲國重要特産物國營檢査法」はすでに法案の審議及び檢査施行に關する諸般の準備を一切完了したので、來る六日の國務院會議に上程、同會議の決定を俟つて十四日の參議府會議の諮詢を經、十五日公布されることに決定した、しかして國營檢査の檢査施行規則及び檢査料その他細則は同日産業部令をもつて公布されるが、施行規則中未決定の豆油に關しては五日大連に開催される商品標準化委員會において最後的決定をみる筈であり、關東州內における國營檢査法と同時に公布されることに決定した

滅と小麥の續高に好感、十一月限は高値四圓七十六錢の强調を示したが、廿三日海外の軟調と手持筋の嫌氣投に低落を來たし、その後實需筋の支援で小反撥を見せたが四圓五十五錢中心の保合商狀裡に推移した、しかるに旬央豐作人氣で投物殺到十一月限は四圓飛臺へと慘落を演じ、卅一日には四圓三錢の安値に突込み四圓十錢を大引として軟調裡に越旬した、出來高は

	出來高
九月限	三七四
十月限	九六五
十一月限	一、五八五
合計	二、九二四

△小麥　前旬末躍進場面の後を受けて旬初來强調を呈したが暴利取締令及び大豆軟調等を入れて買氣沮喪し反落過程に入つたが、原料及び製品ともに品ガスレ狀態にあることゝて無碍に下押しもならず四十錢揚みに小康を保つた、しかるにその後奥地筋の投物殺到、十一月限は七圓三錢と休日前大引に比し廿錢方大下放れて寄付き七圓臺を割込み六圓九十七錢の安値を示現したが、その後反撥、卅一日七圓八錢を大引として平穩裡に越旬した

	出來高
九月限	三二九
十月限	五八一
十一月限	一、一五七
合計	二、〇六七

△豆粕　旬初輸出筋氣乘薄にて前旬末に引續き無商內に推移したが、日本、大連兩市低落乃至大豆安に二十四日現物出來值は一圓五十八錢と暴落、卅一日には大豆の慘落につれ安值一圓四十錢と下押し不勢裡に越旬した

	出來高
現物	五〇

豆油檢査施行「規則に關し」
再度標準化委開催

滿洲國重要農産物國營檢査法はいよいよ來る十五日公布されることに決定し、すでに大豆及び豆粕に關しては檢査施行規則の具體的決定を見たが豆粕に關してはさきに大連において開催された商品標準化委員會においても未だ最後的決定を見るに至らず、或は豆油に關する部分のみ檢査施行規則の公布遲延を見るに至るのではないかと懸念されたが、問題は徒らに遲延を許さず可及的速かに決定する必要に迫られてゐるため當局は五日再度大連において標準化委員會を開きいよいよ最後的に決定することになつた、而して大連三團體は去る三十一日特別研究委員會を開き各委員間に意見の交換をなしたが、規格、檢査方法、不合格品處理方法等何れも利害關係および取引上に重要關聯を有するために容易に一致點を出さず更に同委員會を開き審議を進めることゝなつた、しかして右問題解決の鍵は依然不合格品處理であつて、油房側にあつては買ひ方たる輸出業者に對し不合格品の引渡が不可能とすればその場合甚だ困難な立場に立つことゝなるのでこの點に關し輸出商側との間に解決點を求めた上五日の商品標準化委員會に對し善處方を要望するものとみられる

八月下旬 哈爾濱特産市況

八月下旬における哈爾濱特産市況左の如し

△大豆　旬初大連埠頭在荷激勢安の狀勢は不可避となつた高粱は卸商の買急ぎと品不足も手傳つて四十二錢の大暴騰を演じ定期も强調を呈し獨歩高値を誇つてゐる

東滿國境の華 法亢少校等
六勇士けふ告別式

密山縣老黑東方において共匪軍と激戰遂に東滿國境の華と散つた滿洲國軍步兵少校法亢盛孝氏、陸軍步兵少校大駒龜次郞氏、陸軍步兵中尉片桐良英氏、關東軍囑託新妻英氏、外務局事務官宮崎滿年氏、航空會社々員大橋正芳氏等六勇士の告別式は四日午後二時より新京公會堂において治安部外務局、安達部隊、航空會社の合同主催の下に神式によつて嚴肅に執行されるが、當日の式次は左の如くである

一、參列者着席
一、神官入場
一、開式
一、修祓、降神、獻饌、祭詞奏上
一、弔辭（平林軍事最高顧問）
一、弔電朗讀
一、玉串奉奠
一、撤饌
一、平林委員長挨拶
閉會、退場
一、參列者退場

附屬地行政權移讓に備へ
奉天市公署の機構調整 愼重研究を進む

附屬地行政權移讓に備へる奉天市官制改革については既にその一部たる市長官房及び實業處の新設を見、その他各處各科の機構調整につき目下市公署において愼重研究を進めてゐる一方、中央の指示を求めてゐるが、今次改革の主要點をなすものは市政運用上その實行主體ともいふべき各科陣容の整備にあり、殆ど決定的と見られる改革案に現官房內における文書科新設をはじめ行政處における社會股の一科獨立、財務處における土地股の一科獨立、實業處における勸業管理兩科新設、工務處における臨時建築事務所の建築科への獨立その他で、結局現在の十二科に新たに敍上の六科が加はり左の如く十八科となる模樣である

一、官房（總務科、文書科、經理科、調査科）
一、行政科（行政科、衞生科、敎育科、社會科）
一、財政處（稅務科、理財科、土地科）
一、實業處（勸業科、管理科）
一、工務科（庶務科、都市計畫科、土木科、水道科、建築科）

なほ官制改革は附屬地行政權移讓と同時に實施される筈であるがこれが改革に伴ふ新設科長の任命ならびに目下空席となつてゐる調査、理財、工務、庶務各科長後任問題等必然的に隨伴するので科長級の異動は相當廣範圍に亙つて行はれるものと見られてゐる

豆稈パルプ公司創立總會開催

滿洲豆稈パルプ股份有限公司の創立總會は三日午前九時より新京滿鐵支社會議室にて開催された、役員、株主廿六名出席、總代松島鑑氏の挨拶があつたのち、議長の選擧に移つたが松島氏滿場一致をもつて議長に選任され直ちに議事審議に入り

一、設立に關する事項報告の件
一、定款承認の件
一、董事および監察人選任の件
一、その他

をそれぞれ決定し十時半閉會した而して會社の資本金は一千萬圓（二分の一拂込）にして、株式引受割當は滿洲國政府百萬圓、興業銀行百萬圓、滿鐵百萬圓、日滿纖維工業七百萬圓で、役員には

△董事長―酒井伊四郞
△常務董事―戶倉誠司
△董事―市橋勝二―菊池文吉、森廣三郞、竹下勘右衞門、渡長次郞
△監察人―酒井正二、宇野賢一郞、熊山克郞、星野龍男、平田瑞穗

の諸氏が選任された、同社は滿洲豆稈を材料として人絹用パルプの製造、販賣をなすものであるが、工場を開原に置き日本最初の苛性曹達處理法をもつて年額一萬トンのパルプ生產に從事する筈で製品を出すのは來年十月頃の豫定である

大豆、遂に六圓台割れ
二日の大連市況

八月初めより落調の大連取引所市況は、休日明けの九月九日には大豆相場は買ひ物が小口乍ら現はれたが、奥地筋の賣り浴びせと强氣屋の手仕舞ひ急ぎに前日に比し二十錢乃至五錢方低落、十一、十二兩限は遂に六圓の大關門を割つた、豆油は原料安を眺め現先一齊に七、八十錢見當引落し十六圓台となつて之亦昨年十一月この方の新安値を見せ新穀出廻期を間近に控へて大

三岔口、古洞河の簡易製材所
十月上旬作業開始

延吉林務署が既に着工中の三岔口、古洞河二個所の簡易製材所は、豫定の通り九月中に完成、遲くとも十月上旬には製材作業を開始することゝなつた

投書歡迎　中傷不可

ローカル演藝放送に就て

放送局の希望はこの欄では御斷りの御様子でありますが私達讀者は喜んで拜讀して居ります。自己的な論文もありましたがローカル演藝放送に就いては私も同感に思ひます。有力團體がないとのことですが演藝係の認識不足でせう。今までのローカルは商賣人の宣傳の様に見受られます。聞くに堪へない自作もの、發表など演藝係健在なりやと思はれる放送でありました。各會社や學校の音樂部の存在御存じありや。終りに下手でも知人の放送の方が聽き味のあることを申添へて置きます（希望生）

瓦房店警備團結成式さる

【瓦房店支局】瓦房店鄉軍分會は時局に鑑み警備團の必要を感じ六百の會員をして結成し地方治安の任に當ることとなり、九月一日瓦房店神社々頭において盛大な結成式を擧行した

于總監哈市へ

于首都警察總監は關口同副總監とともに三日午前九時二十分發列車でハルビンへ就任挨拶のため出發した

渡邊顧問

渡邊滿鐵顧問は三日午前十時發はとで大連に歸任した

秋ひらく馬場の花！ 嗚呼、駈けん哉
秋季第二次競馬五日目

△……待たる　新京競馬秋季第二次の後半戰はいよいよ今日から連續四、五、六、七日の四日間に亙つて開催される、おせん泣かすな馬肥やせの秋、久方振りに開くこの連續競馬の豪華版こそ、競馬ファンに擧がる凱歌だ

△……後半は　前半以上の混戰を豫想されるので、相當面白い競馬を見られるものと思ふ、五日目、六日目、と日を追ふて爆彈的大穴も出るう、豫想から現實へ勝負は數分間興奮に躍る競馬ファンの熱狂を期待される「三日見ぬ間の櫻かな」で新馬の躍進も數々で馬評に賑つてゐる、果して勝馬一本の豫想に盡きるか、穴か、即ち競馬のスリルを彷彿たらしめ、今日から二次の終幕へと急がれるのである

▽別表の通り本社の豫想を讀者ファンに提供するが、堅實味のある檢討を更に希望する

出馬及び勝馬豫想

▲第一抽古障碍二、四〇〇　豫想馬番號　馬名　重量　騎手
- 穴　一　北龍　六三　吉満
- 二　金華　六一　谷尾
- 三　壽　六四　甲斐(均)
- 四　興安嶺　五三　新原
- 一着　五　快々　六二　高尾
- 二着　六　二三三　六五　前田

▲第二新古外二、六〇〇
- 穴　一　橫濱　六七　上原口
- 二　細瓏　五八　脇山
- 三　銀嶺　五七　梶原
- 一着　四　美光　五六　吉満

▲第三抽古方變二、二〇〇
- 穴　一　第二春花　六四　新原
- 二　滿鮮　五四　梶原
- 三　一走　六九　有吉
- 一着　四　新譽　六三　甲斐(均)

▲第四秋抽二、〇〇〇
- 一　大岩　五七　松本
- 二　第三羽衣　五八　清水
- 三　陸王　五三　梶原
- 四　第二雲風　五八　有吉
- 五　丸八　五五　新原
- 六　新朝風　五八　田中
- 穴　七　公月　五八　脇山
- 三着　八　趙鶴程　五五　甲斐(均)
- 九　榮臨　五五　谷尾
- 二着　十　越　五八　內田
- 十一　新光玉　五八　吉満
- 一着　十二　吉生　五八　前田
- 十三　惠生　五二　久保田

▲第五抽古障碍二、二〇〇
- 一　惠七　六六　新原
- 一着　二　新松綠　五四　吉満

▲第六秋抽二、二〇〇
- 一　高風　六〇　田中
- 二　玉飛　五四　谷尾
- 二着　三　新勇　六一　脇山
- 一着　四　來北　五九　高尾
- 五　拉麗德　六〇　久保田
- 穴　六　金嵐　五九　甲斐(均)
- 七　華王　五九　久保

▲第七新古外ハンデ二、〇〇〇
- 一　旭洋　六四　上原口
- 二着　二　英貴　六二　高尾
- 三　錦具　六二　新原
- 四　新長　五七　松本
- 一着　五　初瀬　五七　田中
- 穴　六　普飛雲　六二　久保田

▲第八抽古二、〇〇〇
- 一　闘花　六九　久保
- 二着　二　公武　六六　脇山
- 三　公山　六三　落合
- 穴　四　八萬　六三　久保田
- 五　開進　六五　有吉
- 一着　六　千代駒　六六　松本

▲第九抽古二、〇〇〇
- 一　黑墨　六四　上原口
- 二着　二　幸成　六三　高尾
- 三　秀輝　五九　脇山
- 四　松影　六〇　松本
- 五　南天　五三　谷尾
- 六　勝　六四　內田
- 七　金來　五八　于連魁
- 八　金大鵬　五四　前田
- 一着　九　金猎　五三　吉満
- 三着　十　英新　六〇　有吉
- 穴　十一　常陸　六五　田中
- 十二　公富　五六　落合

▲第十抽古一、八〇〇
- 一　光旭　五三　久保田
- 二　八洲滿　五三　前田
- 一着　三　新軍　五三　松本
- 四　丹川　五六　谷尾
- 三着　五　新常陸　五二　久保
- 二着　六　新京豆　五三　脇山
- 七　英生　五六　梶原
- 穴　八　山心　五二　上原口
- 九　辨天　五三　吉満
- 十　舞駒　五六　新原

▲第十一抽古一、八〇〇
- 穴　一　舞鳥　六二　新原
- 二　北疆　六六　清水
- 三　長春　六五　內田
- 四　流線美　五七　落合
- 五　夕夙　五七　脇山
- 六　矢鮮　六二　松本
- 七　待月　六六　梶原
- 八　三初　六〇　吉満
- 九　曉月　五四　上原口
- 二着　十　公流　五九　前田
- 三着　十一　生花　六二　久保田
- 一着　十二　朝日櫻　六五　久保田

▲第十二抽古二、二〇〇
- 一　丹友　六四　內田
- 二　太公　六七　梶原
- 三　堅城　六六　新原
- 一着　四　甘王　六六　甲斐(均)

▲第十三抽古方變二、二〇〇
- 穴　一　哈克登　五四　吉満
- 二　一天　六〇　脇山
- 三　新千鳥　五五　久保
- 四　金翔　五八　甲斐(均)
- 二着　五　雲祥　五三　梶原
- 一着　六　海星　六二　新原

國防費献金
關東局扱ひ

三十圓―安藤部隊本部主計中尉神田一、三百圓―協和會地籍整理局分會代表者加藤鐵矢、二圓十一錢―順天小學校（三年生）持永維子、小磯幹枝、福島敏子、三圓四十五錢―新京琴尾和男、眞鍋巖、十圓―船越實、百三十一圓―新京能平商行工場員一同、五十圓―新京岡本盛七、二十五圓―料理店時雨仲居藝妓一同、三十七圓四十二錢―西尾條外二名、一圓五十錢―順天小學校吉田昭子、五圓―新京秋山正年、十二圓―山本アイ、十三圓―森口松子、二十二圓二十錢―壽ビル居住者一同、三十圓―吉林省德惠縣張家灣二道街朴逢春、一圓―吉林省德惠縣張家灣六道街白永修、二百二十八圓―新京洋服商組合、二十一圓五十錢―新京滿鐵櫻木寮員一同、二十四圓十四錢―三笠小學校山村朗子、三百圓―新京齒科醫師會、二十五圓―石橋大五郎、六十錢―公明、百圓―新京特別市大經路八號長安汽車公司森山多賀臧、二十圓―大島叔男、十圓―李秉柱、二十圓―高崎岩治、二十圓―金倚鳳、二十圓―余富鎬、二十圓―仲周、二十圓―于臨河、二十圓―王鈞明、五圓―同張、五圓―同于忠凌、五圓―同王鈞德、五圓―同王雨琴、五圓―同王作文、五圓―同永昌、五圓―同王樹棠、五圓―同王書緣、五圓―同劉德鴻、五圓―同陳、五圓―同鄭尚戎、五圓―同陳守寄、五圓―同孫燊祥、五圓―同陳吉、五圓―同衰金亭、五圓―同世和、五圓―同ロスタイェフ、三百五十圓―撫順印刷株式會社中山豊外日滿社員一同、二百圓―撫順村松憲吉、二百圓―和泉楨次、百三圓―撫順平康里吳振祥外同業者（料理店業）七十八名、百圓―撫順金森貫一、五十圓―木下末吉、五十圓―柳田明延、三十圓―野見山兼造、二十六圓三十錢―大谷洗布所大谷繁見外店員職人一同、十四圓四十四錢―高野右吉、十三圓五十一錢―撫順炭鑛育成所測量科一同、十圓七十錢―撫順老虎臺安藤組代理人劉永奎外滿人從業員一〇七名、十圓―撫順馬仲三、十圓―同安藤誠、十圓―同大河平七、十圓―石井久雄、五圓―同神原正幸、五圓―同野田嚴、二圓―同大谷茂、大谷實、一圓四十六錢―波田棟子（尋常一五年生）、一圓―同桃柱榮、一圓―同鄉園恩

家庭

過激は生命に拘はる "スポーツと心臓"

無理な奬勵は考へ物です

現今は正にスポーツ全盛の時代、女でも子供でも皆一にもスポーツ二にもスポーツといふ有様です。運動の勃興は身體の保健上また運動そのものゝ興味上人間を益々健康に快活に、はなやかにしますけれど、若し盲目的な興味にのみ

没頭して適當な生理的、醫學的の顧慮指導を缺く時は却つて心臓を弱くして一生を棒にふる様な事になります。學校時代の運動のチャンピオンが卒業後間もなく死亡するのはこのためです。これは運動について醫學的知識を缺いた結果に外なりません。日本における運動奬勵には甚だしくこの點が閑却されてゐる様ですことに運動の主體原動力と「心臓保護」の觀念が閑却せられてゐます。元來日本の家庭では「ウチの子供は弱いから何か運動でもやらしたら」といふ風ですが、これがそも／＼間違ひの出發點で心臓の強弱を

念頭におかない結果は却つて兒童青年の生命をちゞめる様な結果になるのが往々あります。元來心臓は一つの袋の如きものゝ筋纖維から出來た一つの袋です。この筋纖維は伸縮力を有してゐるもので、ある一定の長さ内では充分の活動が出來ます。しかし若しこの一定の限度を超すときには心臓の作業能力を減退し、その結果一寸した風邪が原因となつてもすぐコロリとやられるのです。生れ落ちてから一秒間も休みなしに全身に血を送る心臓器は、胃袋等とは違つて極めてデリケートな故障でも致命的なものとなります。限度を超ゆる猛運動の結果は心臓を大きくします。ボート、スキー、水泳、自動車、角力、登山の如きはげしい運動には心臓を

大きくします。この心臓が大きくなるといふのがいけないのです。大きい心臓が強いとは一概にいはれないものです。心臓をふんだんに使ふ競技特に昨今大衆的にファンを唸らす野球等の選手に見てもその死亡率の高いのを見逃すことは出來ません。運動の勃興は、競技の全盛は勇ましい、しかし無理な指導奬勵は注意せねばならぬ。これは家庭で特に

父兄方に注意を促しておきたい事です。生れつき弱い心臓の持主もある程度まではスポーツの鍛錬によつて強くなす事は出來ますが、病弱の子だから運動を無理強ひさせるといふ考へ方は間違つてゐます。つまり心臓纖維の一定の限度を超えない範圍のスポーツが何よりも望ましい。

靴下には此の知識

穿き方にも心得が要る

靴下は一足を穿き切れる迄使ふのはよくない。同じ種類のものを半ダースとか三足とか買ひ求めて置き一二日置きにて洗ふことが必要である。

穿きかへ かうして片方が破れた時には、破れない片足を取つて置いて、次に破損の一對が出來た時にいゝのと組合せて一足とすると甚だ經濟的である。靴下は前にも云つたやうに續けて長く穿くのが長持ちしない一番の原因である。屢々洗濯すれば

輕く洗つたゞけで汚れが取れるから長く持つわけである。其の意味で左右を常にかへずに穿き續けるより、毎日左右を交代にして穿く方がよい。靴下の破損箇所は、踵と爪先で、靴の内側と足に挾まれて摩擦されるのがすり切れる原因なのである。それ故時々摩擦の場所を變へれば長く持つわけである。

軍用靴下などは踵のない圓筒狀のものを用ひ常に足底の部と甲の部とを上下廻轉して穿き踵に觸れる部分を何時も變へてゐるので、すり切れる割合も少いと云ふ甚だ合理的な穿き方もある。婦人靴下を穿く時には豫め靴下の踵の所まで卷返して置いて、爪先から踵までをぴつたりと合して穿きそれから靜かに太股の方に向つて卷戻して穿くと、つまり部分的に張力を與へないことである。

けふの番組

【M・T・C・Y 新京放送局】四日（土曜日）

朝

六、二五ニュース（東京）
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
六、五〇中等滿洲語講座（大連）
講師　秩父固太郎
七、一五朝の音樂（大連）
七、四五建國體操
八、〇〇氣象通報
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座
痔疾の話　醫學士　上西源六
一〇、二〇料理獻立（奉天）
一〇、三〇家庭メモ（東京）
一〇、四〇經濟市況（大連・新京）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）
一一、五九時報（東京）
〇、〇五晝の演藝（奉天）
琵琶　橘大隊長　野地錦總

晝

〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況（大連・新京）
引續き
六、〇〇東京大學野球聯盟リーグ戰實況＝明治神宮球場より中繼＝
三、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、四〇經濟市況（東京）
四、〇〇ニュース（東京・新京）
四、三〇經濟市況（大連・新京）
四、三五氣象通報（大連・新京）
五、二〇ニュース（鮮語）
演藝（鮮語）

夜

＝野球ある場合は中止＝
六、〇〇子供の時間（旭川）
童話劇アイヌ浦島　旭川放送童話研究會
脚色並演出　和田泰二郎
六、二〇コドモの新聞（大連）
六、二五連續講座（東京）
現下の支那（四）支那の國防　陸軍中將　高田豐樹
七、〇〇ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇講演と實驗（東京）
音の神秘　工學博士　竹内時男
八、〇〇アイヌ音樂（旭川）
（イ）ムックル獨奏
（ロ）舞囃子
旭川近文舊土人部落連中
八、一五皇軍慰問の夕（東京）
ラヂオ・ヴアラエテイ「慰問袋につめる」
一、煙草　オーケストラ
二、本、軍事郵便　物語
三、繩　歌謠
四、寫眞　謠曲
五、シャツ　軍歌集　ジャズ又はトーキー主題歌
九、三〇時報・ニュース（東京）氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、一〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）
一一、〇〇滿語ニュース　講演・音樂

アナウンサー　宮岡（朝）上森（晝）佐藤（夜）

マンガ左膳　のらくろ君

グルグルマハッテヰナイデ、ハヤクコッチヘツケロ
センセイ、ドウモフネノマツボクノイフコトヲキカナイデアリマス
ヨーシ、ソレデハ、ハシリタカトビデイクゾ、オリンピックノレコードヲヤブッテミセルゾ
カミサマ、ドウゾ、ウマクトベマスヤウニ。アンマリラクヂヤナイナ
ツヅク

マンガ左膳　のらくろ君

ドウダイ、コレナラ、世界選手權ダゾ！
ワッ
ボシャン
ヒヤー、ナサケナイ、ムカウズネオブツケテシマッタ
センセイ、アンマリ、ムチヤデスヨ
ツヅク

秋の流行を截る

手袋（5）

婦人にはレース

網目から櫻貝の爪色が魅力

……夏……から秋に、婦人が盛んにレースの手袋を用ひる傾向が高められて來た。レースの網目を通して櫻貝のやうにマニキュアした爪色がかすかに見えるところにレースのよさがあるのだが、いやしくもレースとなると木綿物でも一圓以下の物はない。

……と……ころがこゝにレース手袋黨に福音到來、綿メッシュの手袋が五十錢で買へる。種を明かすと米國への輸出用に作つたものだが、米國との輸入品割當制の適用を受けてせつかくこしらへた品が、たいぶ輸出出來なくなつてしまつた。これがまはりまはつて祖國の婦人に廉い手袋を供給することになつたのだつたといふモダン因果噺付きの手袋である。

秋の心の泌み出た

美しい結髪

髪一すじに颯爽たる流れ

△△……オリムピックに因んで近頃はやつてゐる髪をお知らせしませう。ドイツあたりでもいろ／＼考案されてゐるやうですが、颯爽たる精神を現さうとするところに苦心があります。白い襟足の美しさを生かし、スッキリと上品な型がよく和洋服どちらにも似合ふ、ごく簡單なものが萬人向きでせう

△△……結ひ方はやはり七分三分に分け、三分の方はふくらまし、ウエーヴをかけ、七分の方はごく輕く淺い軟かなウエーヴにして、リップは一つだけ、兩耳だして根元を結へます。

後八時・旭川

原始的器樂とアイヌ娘の舞囃子

旭川近文舊土人部落連中

（イ）ムツクル獨奏　ムツクルは竹を削つて作つた極めて素朴な原始的樂器で、曲は雨滴の落下する音、木の葉に風が戰ぐ音、熊と犬の格鬪の聲等主として自然音の描寫で、アイヌ族祖先傳來の唯一の樂器です。

（ロ）舞囃子　何れも昔から傳はるメノコ達の代表的舞踊で、毎年熊祭りの餘興として行はれるもの、口と手に依り素朴な囃子が附いて居る。其内譯は次の通りであります（1）鶴の舞（2）蝙蝠の舞（3）餅搗き踊り

學藝

塘沽の町

島田　清

今度の事變で北支へ出張し塘沽の町で私は一週間ほどすごした。

山海關から天津までのあひだ、廣漠十一萬五千餘方哩、曠野を二つに劃つて流れる灤河の流域を除いてはこれといつて目をひくものもない滿目黃土の沃野の中にあつて、渤海を前にひかへた白河々口の町塘沽は、北支に珍らしい情緒ゆたかた町である。

私が行つたのは動亂の只中であつたが、塘沽は平穩で市民はすこしもざわついてなどゐなかつた。壁や電柱にベタベタ貼られた排日的檄文や、着劍の冀東保安隊や、白河を隔てた對岸の太沽に陣地を構築して蠢めく廿九軍の姿などが見えなかつたら事變中だとは思へなかつただらう。町には長い傳統に築かれた埃りつぽい悠長さが漂つてゐた。

「現在中國では矛盾の著作品は發賣禁止になつてゐます。中國人の大多數は平和希望、貴國藝術家たちは平和派ですか主戰派ですか。」

私が中國の作家について問ひかけると、私のお客である塘沽×局長は逆にそんな質問を持ちだした。名前は呉汝林年は四十、奉天××學校出身のインテリである。

東京からやつてきて間がない私に支那語など話せやう筈はなくゼスチュアまじりの筆談だ。

「日本人は全部平和派です正義觀念に富んでるだけで別に戰爭は好まない。併し正義を蹂躪されたら全國民が起ちあがるのです」

私の拙い筆談にも呉氏は滿足して頷いた。

年を問はれたので答へると「奧サン」はあるかといふ。女房のことであらう。「御一は要るまい。消してみせると彼は自分で失禮なことでもしたやうに恐縮して、奧さんは新京に置いてあるのか、訊くのである。私は取つておきの支那語で答へた。

「沒有」

すると彼は不思議さうな顏をして、隣りに腰かけてゐた王といふ若い下役を指さして云つた。

「この人の奧さん、子供を二人殘して死んでしまつた」

「それはまた氣の毒な……」

片ことの英語でいふと、呉氏に通譯をうけてゐた王君はいきなり立ちあがつて私の手を握りしめ「謝々、謝々」と何かに感激したやうに叫んで尠からず私を驚かすのであつた。

（現在のところ危險はないから居留民は安心して家業に從事するやうに―）

塘沽駐屯隊長から示達があつたのは、私たちが來塘する二日前であつたといふ。

それでもホテルの女中の話によると、所持金など全部身體につけ、いつでも引上げができるやうに用意してゐるとのことであつた。塘沽の町。

濁流三百メートルの白河を隔てて相對峙する兩軍の狀勢を眼前にしたら、一戰の免かれがたいことは婦女子でさへも覺悟してゐたのである。

―激戰一過。

新聞の事變略圖でみると、日章旗は今白河を超え、對岸の太沽へ突立つてゐるではないか。

土のいろと見分くべくもない白河の水の色秋風立つて葉末を枯らした雜草の大陸風に吹き靡く太沽河岸に翻翻とひるがへる日の丸の旗が見えるやうな氣がする。

塘沽も勿論、またもとの靜けさに返つたことだらう。

お酒に慶典

季節

福田輝一郎

山の間隙から松花江が湖（ウミ）に見える

うみのふちを玩具の汽罐車がしろい煙とともにぶたのやうにはしる

沐浴

きらきらとひかる波打際ははえが群をなしてはしつた

緩やかな遠淺になつてゐるつとつちふまずに觸れたりするそのむづかゆいやわらかき小魚の感覺よ　まもなく農事試驗場の森につゞく砂濱で

秋隣

福島村路

白靴をはく日はかぬ日秋隣

手つなぎてうかれゆく子や赤まんま

向日葵に取圍まれて句莚かな

鬚の朝甜瓜の町となりにけり

踊みたる父にたはむれ萩の中

十才の娘は寄宿舍へ秋立てり

木さゝげの長きがうれし母の秋

焚きつけて焚きつかぬ石炭秋の雨

ラヂオ今南京爆撃月清し

秋灯に老野妓の群顏をなさず

黒ん坊の小供達が蠅のやうに戯れてゐる（吉林にて）

バクゲキ手

佐藤俊子の小説

―「殘されたるもの」―（中央公論九月號）

「殘されたるもの」―さういふ表題の小説である。「昔の知つた人たちが何うだつて云ふんだ。親父が死んだ時だつて誰れも來なかつたぢやないか。あんな時代はあんな時代でもう過ぎちやつた。」

さういふ意味で殘された子供でもあり、父は死に母はよそに働きに行つてゐる、殘されて自分も工場に出てゐる十五歲の少年でもある。

この作家が斯ういふ題材と取り組んでゐることには敬意が持てる。

「勞働に負けるな。それが勞働者の運命なんだよ」曾つてさう言はれた言葉を思ひ出し新しい生活を決意する少年。―こゝにも好感は持てるのだがやはり大人の眼を通じて見られ、作られた小説であることは蔽ひ難い。異色ある作品には違ひないが、もつとこの後に生れるものを注意しやう。（P・S・M）

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△業務資料（八月號）電信電話に關する諸研究を盛る（新京大同大街六）滿洲電信電話株式會社、三十錢）

△精軍（八月二十一日號）「和平與戰爭」「國人要信賴友邦軍」その他ニュース（治安部）

△水甕（九月號）宇佐美喜三八「土佐日記餘言」平井乙麿「浪漫主義論拾遺」加藤將之「歌風の定位」熊谷武至「歌集解題餘談鈔五」等一八二頁（名古屋市南區北原町二ノ二三其社、五十錢）

醉ひしれてありにし時し亡き父に代りて我を打ちし友はも　佐貫照夫

竹煮草さやぐとほどの夕明り逢ひに來し娘の眼鏡ひかれる　濱田盛秀

ドイツの防空建築と我が國の現狀

工學博士　田邊平學

防空一般に關する研究の最も進んでゐる國はドイツであるが、防空建築に關する方面も矢張りドイツが一頭地を拔いてゐる。ナチス政權下に最近のドイツは軍備再建に大童であるが、防空機關の整備充實を急務とする機運に乘じて防空建築の研究も益々隆盛を加へドイツに於ては既に一九三三年以來防空協會を筆頭として「工業協會」「鐵鋼協會」「コンクリート協會」等々の有力なる諸團體が何れも爭つて防空建築の問題を取上げ着々として研究を進めつゝある狀態にある。其他の列強に於ても本問題が何劣らず眞劍に攻究せられつゝあることは外國雜誌其他に現れる斷片的な資料によつても充分に推測される所である。

翻へつて我國の現狀を見るに防空問題が一般に喧傳さるゝに至つたのは極めて最近のことで有體に云へば所謂非常時たる滿洲事變勃發の昭和六年頃以來である。時に建築家がこの問題に對して重大關心を持つに至つたのは、翌昭和七年の上海事變以來のことで時に上海市內の建築物の投下爆彈による被害狀況が明にされ都市建築物の對空防備の重要性が眼前に示されて多大の刺戟を受けたのに端を發すると見てよからう。民間に於ける防空建築研究の具體的なる現れとしては、昭和八年以來東大建築學教室と警視廳建築課との協力の下に原因積善會の援助を得て「防空建築研究室」が設置せられ洵に微々たるものではあつたが、兎も角本問題の檢討に乘り出したのが恐らく最初のものであつたらう。當時にあつてはこの企てに對して或は時流に阿る研究であるとし、甚だしきに至つては不可抗的な爆彈を目標として、對策を攻究するが如き荒唐無稽であるとして、敢て公言せざる迄も內心冷笑してゐたものが少くなかつた樣であつたが、今日は果して如何であるか、最近建築學會には「都市防空に關する調査委員會」が又日本建築協會には都市武裝に關する委員會が夫々設置せられ各方面の權威者を集めて熱心に研究調査を開始したが、殊に本年「航空法」が臨時議會を通過するに及んで、これが圓滑なる運用と兼ねて國民防空の徹底的普及を計ることを目的として軍民協力の大規模なる「防空施設研究會」が組織さるゝに至つた。この防空施設研究會は軍部、諸官廳、各學會、民間諸會社等を打つて一丸とした大研究會であるが、これが多數の分科會乃至小委員會に分れて防空建築の問題をあらゆる角度から徹底的に調査研究すると共にその成果は直ちに實行に移す樣に努力しつゝある。正に建築家總動員に近き狀態で、邦家の爲め洵に慶賀に堪へぬ次第であるが、僅か數年前の狀況に較べると、時局急轉の影響あるにもせよ轉た感慨に堪へぬものがある

結核・貧血・胃腸病の原因療法

人體の生活は、日常食べる食物中の養素によつて維持されます。即ち**蛋白質**は老癈した體細胞を補充する料となり、**含水炭素及び脂肪**はエネルギー原となり、**無機鹽類及び水分**は體組織を維持する成分となり、**ビタミン**は發育及び疾病防止の要素となつて、健康な生活を營むことが出來るのであります。

この中の何れの成分が不足し或ひは多過ぎても榮養を害ひ健康を破壞します。あらゆる病氣は原因または結果において必ず榮養に關係するので榮養が完全に平衡狀態を保つに至れば、病氣は治癒したわけであります。

若素（わかもと）は廣汎なる成分の綜合効果によつて、榮養を整へ、衰弱を恢復し、結核、貧血、胃腸病の原因を取除く、唯一の綜合微生物藥であります。

慢性胃腸病に

胃腸が榮養供給の根幹をなすものなるは、今更云ふまでもなく凡ての慢性衰弱病の原因には、必ず胃腸病があるといつてもよろしいのであります。

胃腸病は、消化不良、下痢、便秘、胃腸壁の弛緩、潰瘍等種々の形をとつて現れますが、要するに胃腸を組織する細胞の衰弱、無力から來てゐることは共通であつて、この病原が取除かれない限り、表面に現れた症狀に手當を加へても、容易に治癒しないことは、從來の對症的胃腸藥が、これ等の慢性的症狀に對して、殆ど無力であつたのに徴しても明かであります。

若素（わかもと）は特殊の蛋白質を主成分とし、各種の消化酵素ホルモン性物質、無機鹽類、ビタミン、特にビタミンB複合體を豐富に含有し、その綜合作用によつて、病衰細胞に活力を與へ、胃腸組織を健全に建直しますので、從來の胃腸藥が効かなかつた慢性的症狀に對し、よく廣範圍の治療効果を發揮するのみならず、特に難治とされた胃腸壁の潰瘍に對しては、獨特の再建作用を發揮するのであります。

稀有の造血力

若素（わかもと）が稀有の增血作用を有することは、既に京都帝國大學微生物學教室における「血液像に及ぼす實驗」（昭和七年臨牀藥物雜誌第四號）によつて詳細に報告されてをりますが、其後幾多の研究改良を經、最近に到り或ひはビタミンBの倍加、特殊有益菌レビター1NK菌の配合等に成功しました結果、增血効果においても數段の躍進を示したことは申すまでもありません。

血液の機能は　一、消化管より養素を、肺より酸素を攝取して全身に配給すること　二、體細胞が新陳代謝によつて產生する廢棄物を收容し體外に排泄すること　三、體內に存在する病菌、異物を處理してその害を除くこと等が主なるものでありますが、

若素（わかもと）による增血作用はこれ等の機能を高めて、全身の榮養を充實させ、老癈物の代謝を圓滑にし病菌異物の排除を活潑にしますので、慢性衰弱病の中特に、腎臟炎、產後の惡性貧血、脚氣、傳染病豫後、結核等の恢復には一般の榮養劑、造血劑、單純なる酵母劑、ビタミン劑等に見ることの出來ない効果を發揮するのであります。

景品付大賣出し中

體力を強める爲にも、弱い胃腸を丈夫にするにも、いろいろの病氣を治す上からも是非かくことの出來ぬビタミンBが若素（わかもと）に倍加されました。その爲に若素（わかもと）のキヽメは從來に增して確實に併も早くなつたと喜ばれて居ります。このビタミンの倍加記念のために只今、滿洲各地の藥店では若素（わかもと）の景品付大賣出し中です。どなたもこの機會を逸せずお買求めになつて幸運をお摑み下さい！

景品

一等　三十圓（商品券）
二等　十圓（商品券）
三等　一圓（商品券）
等外　「若素手帳」

若素（わかもと）をお買求めの方はその藥店から「景品抽籤券」と若素手帳」を必ず御請求下さい。景品の引換法方や當籤發表等の詳細はこの「景品抽籤券」に書いてあります。

藥價低廉　一日僅か數錢

錠劑三〇〇錠入　粉末九〇瓦入　一圓六十錢

株式會社わかもと本舖榮養と育兒の會
東京市芝公園大門際
振替東京一七〇〇番・電話芝代表一一七五

胃腸榮養 若素 わかもと

連京線列車轉覆事件の全貌

列車顚覆の現場

事變機に後方攪亂企つ
鐵道破壞一味全部檢擧
疾風迅雷、日滿憲警追及に
反滿抗日分子一掃さる

本日記事解禁

滿洲の玄關大連と滿洲國都新京を結ぶ大動脈連京線に勃發した列車顚覆陰謀事件は死者五名負傷者六十四名を出し滿鐵創業三十年間その類例を見ざる一大椿事にして事件發生以來當局は新聞記事の掲載を禁止し極力犯人搜査中のところ憲警の不眠不休の活動奏效し一味二十二名を悉く逮捕嚴重取調べの結果事件の全貌が明瞭となつたので九月四日新聞記事を解禁した

客車、食堂車折重つて
河中に墜落大破
死傷六十九名を出す

状況と原因 七月廿一日午前零時卅五分哈爾濱發大連行第十六列車（急行）が泉頭—滿井驛間の滿井河鐵橋（上り線大連起點五四二、七四キロ）に差掛るや突如無氣味な音響と共に脫線し機關車は脫線のまゝ約七十米進んで左斜面に顚覆、後續三等寝臺車四輛と食堂車も亦折重つて河中に墜落大破し、一、二等車四輛は危ふく脫線を免れ停止したが、本事故によつて機關士日本人二名、滿人從業員二名殉職し、日本人乘客一名重傷後死亡、負傷者六十四名を出した、急報に接した日滿憲警は急遽現場に出動死體の收容負傷者の救護に當ると共に愼重檢證の結果、事件が單なる自然事故でなく大膽にも計畫的に列車の顚覆を企てたものなる事が明かとなり、時局柄警察當局に對し異常な衝動を與へた

三つの目標を置き
計畫的破壞工作
反滿抗日に踊つた首魁錢豐泰

犯人檢擧と犯罪事實の内容 こゝにおいて現地日滿警務機關は事件の重大性に鑑み合同捜査班を結成し泉頭に本據を置き不眠不休で活動の結果本事件の背後に發生地の東方數町の地に在る吉林省伊通縣第四區西沙河子居住の錢家一族の陰謀なる事を發見し、時を移さず錢一家の檢擧を開始した、一族中關係者は事件發生と共に逃亡したるを以て全滿に亘り手配搜査の結果遂に首謀者錢豐泰以下の主要分子を逮捕し嚴重なる取調べにより、こゝに本事件の全貌が明かとなつた、即ち錢一家は同地の豪農として聞こえ、張政權華やかなりし頃は學良の第一夫人錢于氏を同家より出した程で、之等の由緒より一族中學良軍旅長に進む者あるまでになり、當時は頗る豪奢な生活を營みつゝあつたが滿洲事變發生により張政權の沒落となり錢一家の一部は學良と共に支那に亡命今日に至つたもので、滿洲國の基礎愈々鞏固を加へるや殘留の錢家一族も昔日の面影なく遂に過ぎし日の榮華の夢を追ひ新國家を怨み、强い反滿抗日思想を抱懷するに至つた偶々本年六月中旬目下支那に逃亡し反滿抗日運動に暗躍中の一族某より錢豐泰に宛て日支間の空氣險惡を傳へ事變勃發せば滿洲内の鐵道を破壞し後方攪亂を圖るようとの指令通信あり、こゝに平素の鬱憤を晴らさんと機を窺ふうち七月七日北支事變發生するに至つたので、最早猶餘すべからずとし、數回にわたり一味と會合し鐵道破壞工作につき謀議したる結果、第一目標を滿井河鐵橋に、第二目標を桓勾子鐵橋に、第三目標は必要に應じ適宜臨機決することにし、これに要する人員および器具整備の分擔役割を決定した、人員、器具整備の命を受けた被疑者錢富恩は爾來鐵道保線工夫の經驗あるものを物色し利を以てこれ等の加擔を誘ひ遂に數名の同志を得るに成功し、一方前滿井線工區に工夫たりし被疑者郭孝田に對し金挺子、スパナーを盜み出させる等着々準備し七月十八日に最後の打合せをなし同志は廿日午後七時まで第一目標たる滿井河鐵橋北端に集合を命じ、勢揃ひの上携行せる金挺子、スパナー、金槌、金棒等を用ひ犬釘およびネジを脫しレールの繼ぎ目を喰ひ違はせ略々破壞作業を終つた時泉頭驛に入れる第十六列車を認め逃走したものである

逮捕された犯人一味、×印は首魁錢

首魁以下犯人

首魁
本籍 吉林省伊通縣第七區西沙河子 現住所 同右 元錢中山副官 錢富德（三八）

謀議關與現行犯
本籍 吉林省伊通縣第七區西沙河子 現住所 同右 農業 徐國治（三八）
同右 農業 錢富珍（四二）
同右 農業 錢富安（三三）

現行犯及謀議關與
同右 小野田セメント苦力 蒙錫五（二三）
同右 苦力 徐國華（二三）
同右 農業 錢富厚（三八）
同右 農業 錢景泰（七一）
同右 農業 徐國清（二三）
同右 無職 錢豐泰（七一）
同右 無職 錢永泰（六一）
同右 小野田セメント苦力 蒙錫山（二八）
同右 經學院學生 錢富臣（二七）
同右 小野田セメント苦力 許儉（二九）
本籍 河南省 現住所 吉林省伊通縣第七區西沙河子 苦力 馬帮清（三四）
本籍 山東省 現住所 昌圖縣滿井驛附屬地 元保線工夫 郭孝田（三四）
本籍 吉林省 現住所 昌圖縣第一區 保線區工夫 李忠林（二五）
本籍 山東省 現住所 昌圖縣第一區 保線區工夫 陳忠善（二二）
本籍 山東省 現住所 伊通縣第七區 小野田セメント苦力 高映崙（二四）
本籍 奉天省 現住所 昌圖縣 小野田セメント苦力 趙獻屋（二九）
本籍 山東省 現住所 伊通縣第七區 苦力頭 王德明（二七）
本籍 奉天省鐵嶺縣山頭堡 現住所 不定 無職（元滿井保線工夫） 趙振東（三〇）

戰慄の遭難を語る

身体ぐるみ放出され
途端に意識不明
橫須賀主計處屬官の遭難談

列車顚覆で重傷を負ひ當時四平街滿鐵醫院で手厚い看護を受けた滿洲國總務廳主計處屬官橫須賀廣太郞氏は、その後體も恢復し、いまでは元氣で出勤してゐるが、犯人逮捕の報に大喜びで左の如く語る

犯人が逮捕されましたか、實に太い奴等ですね、當時を思ひ出すとぞつとしますよ、事件の起きたのはたしか廿一日の午前零時頃だつたと思ひますが、三等寝臺でぐつすり眠つてゐるうち突如がらく〱つと物凄いショックをうけたので、はつと眼がさめた瞬間列車はしばらくガタガタと枕木の上を驀進して行つたと思ふ間もあらばこそ體全體がどかんと放り出されて彼方へ打突かり、此方へ打突かつて奈落の底まで落込んでゆくやうな氣がした途端に意識不明になつてしまひました、その後は何時間經つたか分らぬが氣がつくと自分の脚が寝臺の柱に縫ふやうにからみついてゐるのを發見しました、そしてあつちでもこつちでも唸り聲が聞えました、自分も體中が痛といはず手足といはずぴくぴくと痛んで居ても立つても居られなかつたのですが、下手にうめき聲を上げたり動いたりすると匪賊に發見されると思つてぢつと我慢してをりました、その中にがやがやと人聲がしたのでひよつとしたら救援の人々かと思つてやつとの思ひで**窓を**破つて這ひ出して見たら案の通り第一番に馳けつけた救護隊でした、救護隊の中に憲兵將校の方がをり「この事件は決して爆彈が仕掛けてあつたためでもなく匪賊が大擧して襲擊してきたものでもない、この際斷じて他愛ない流言蜚語を飛ばしたりまどはされたりせぬやうされたい」と沈着な態度で遭難位置や正確な時間等を敎へて下さつて救護隊を指揮されたのには一同あだかも救ひの神を得たやうに賴もしく、有難く感じました後で聞くとこの人は私達と同列車のすぐ後部一等車に乘込んでをられた方ださうです、なほ今度の事件に際し滿鐵社員の方が皆自分でも身に傷を負つてゐるにも拘らず、旅客の世話に沒頭されてゐたのには全く感激に堪へませんでした

匪賊襲來かと思つた
草間副理事長談

四平街の列車顚覆事件の際同列車に乘合せてゐた滿洲採金會社副理事長草間秀雄氏は三日中銀クラブで當時の思出につき左の如く語る

丁度あの時午後一時頃でしたでせうか寝卷を着て寝ころがつてゐたが、最初は衝擊も少なく大事件だとは思はなかつたが、そのうち外で騷ぎが大きくなつたので匪賊でも襲擊して來たのではないかと思つて着物を着て飛出して見ましたら私の乘つてゐた一等車の二輛前の列車が横轉してゐましたので驚きました、しばらくして後方の車掌がやつて來て「一つ手前の双廟子驛まで避難してくれ」といふので車内の女子供廿人ばかりを滿鐵の林、白石兩君と僕と三人で引連れて行きましたが何しろ眞闇の中の出來事なので詳しいことはわかりませんでした

死傷少なかつたのは
鋼鐵車のお蔭
林映畫協會理事長談

同列車で大連に歸任の途中遭難した當時滿鐵本社總裁室庶務課長現滿洲映畫協會常務理事林顯藏氏をヤマトホテルに訪ひ當時の感想を尋ねると語る

私は滿鐵マンの立場にあつたのでとやかく話されませんが、今回の椿事で一般乘客に死者は一名もなく重傷者も案外少かつたといふことは第一に滿鐵が早く客車を全部鋼鐵製に改造してゐたことが主要な原因と思ふ、前回の馬仲河の顚覆事件の時はまだ客車が木造であつたゝめ死傷者が多かつた、次に一般旅客が沈着によく滿鐵社員と協力して他の救出、應急策に協力して戴いたことである、この點日本人も非常に偉くなつたと申してもよいと思ふ、その外泉頭、滿井驛員などがよく善後策を講じたこともあるが餘り申すと滿鐵の自慢がましく聽へるからやめやうと語つた

無我無中
古海主計處長夫人談

遭難列車に乘り合せてゐた總務廳主計處長古海忠之氏夫人伸子（三一）さんと同家女中南雲志壽（二三）さんを訪れると當時を回想して

何分眞夜中で就寢中でしたので事件が起きた時は無我無中でした、却々救援隊が來ずに闇の中で待つてゐる氣持はまるで地獄のやうでした

血達磨の報告
遭難の第一報を滿井驛へ
殊勳の秋山機關士

列車顚覆と同時に目茶苦茶になつた機關車よりはひ出し二キロ餘の線路を血だるまのやうになつて滿井驛にたどりつき、事件の第一報を齎した殊勳の秋山勝機關士及び自分の重傷をも省みず乘客の救護に活躍した機關助手岡本正一兩君は今なほ新京醫院に入院加療中であるが、三日兩君を病棟の病床に訪へば傷も大分癒えたと見え元氣な秋山君は次の如く當時の想ひ出を語つた

大きな音響がしたと思つた瞬間列車は猛烈な勢で顚覆しました、一時氣を失つたが氣がついた時に先づ耳に入つたのは助けを呼ぶ聲や悲痛なうめき聲でした、夢中になつてはひ出しあたりを見渡せば、なんといふ悽慘な光景でせう、暗黑の中に滿井鐵橋南際土手下濕地に機關車が一番下になつて續く三等寝臺車、同客車、食堂車四輛が眞黑い腹を空に向けて無殘に墜落し先頭の機關車は橋際から土手に墜落、テンダー（炭車）と車輛を千切りとられ仰向けにひつくり返り、續く三等旅客車二輛のうち一輛は顚覆こそしないが全くがらくたになつて濕地に頭をめり込ませ、もう一輛は眞向にひつくり返つて土手の中腹にひつかゝつてゐるではありませんか、これは大變！匪賊の行爲かと思ひましたが氣を落付けてよくみると、それらしい影も見えませんので兎に角乘務員として一刻の危急を報告せねばならぬと思ひ岡本君は負傷者の救護に當り、私は線路づたひに滿井驛に急報致しました

あとでこれが第一報だつたと聞きましたが驛に着くまでは自分が負傷してゐることも氣がつかなかつた程で全く無我夢中でかけつけたのでした、犯人がつかまつたことを聞き犧牲になつた同僚やお客さんの仇討をしたやうな喜びを感じます

岡本機關助手語る

秋山君とベットを並べて臥てゐる岡本機關助手は語る

機關車諸共沼地へ陷ち込んだのは覺へてゐます、一時人事不省に陷つたが旅客の救ひを求める叫び聲を聞くと氣が張つて自分の痛みは忘れてまづ旅客の救出に立ちました、乘客は出る處がなく轉つた客車の中で騷いでゐるので梯子を持つてゆき一ケ所ガラス窓を破つてそこから婦女子を救ひ出しました、救ひ出したものは毛布に包んで河原に寝かして救援列車の來るのを待つより外手の下しやうがなかつたのです

【寫眞は（上）秋山君と（下）岡本君】

鮮かなダイビングが
最後の姿だつた
虫が知らせてゐた殉職天野機關士

列車慘事のため悲壯殉職を遂げた機關士故天野拓郎君（二七）は原籍東京市牛込赤城下町五三天野顯氏長男、東京工業學校機關科を卒業後、昭和七年一月立川飛行聯隊に入隊同二月二日滿洲事變に從軍、同八年十一月上等兵で除隊、同月滿鐵入社、新京機關區詰を命ぜられ今日に至つたが、同君は機關區切つての萬能選手で、特にダイビングでは全新京第二位であつた、殉職した前日は白菊プールで催された葉室、遊佐選手ら日大交驩水泳大會に出場しその鮮やかなダイビングは觀衆を唸らせて大會終了後白菊倶樂部で開かれた歡迎會に出席、機關士として體驗した滿洲ならでは見られない數々のエピソードに遠來の選手を喜ばせ機關區に歸つたがどうも氣が進まぬためその旨を上司に告げ休養を願つたが時宛かも機關士拂底のため極力勤務を勸められるまゝ〃それでは一つ選手を送つてやらう〃と勇躍九時五十分發列車を運轉遂に殉職したものであるが急報に接し關係者が遭難現場に馳けつけて見ると同氏の全身は原形の識別がつかぬ程の重傷を負ひながら從容としてハンドルを握つてゐる姿を見その責任感に泣かされたといはれてゐる、なほ又日頃勤勉な同氏がその日に限りすゝまなかつたのは虫の知らせであつたらうと今尚は語り草となつてゐる【寫眞は故矢野拓郎君】

信號機調査に乘車
椿事に殉職した靑田君

列車顚覆事件で即死殉職した原籍福島縣相馬郡太田村大字下太田字沼田七番地技術手靑田好一（二五）君は昭和八年相馬中學校を卒業し、同十年九月滿鐵入社とゝもに新京保安區勤務を命ぜられ當夜も折柄實施中であつた防空演習夜間信號機見透距離調査の重大使命を帶びて同列車に添乘勤務してこの椿事に遭遇殉職を遂げたが平常は恪勤そのもので責任感强く眞面目な將來を嘱望されてゐた靑年社員で今回の殉職は上司、同僚から惜まれてゐる

（寫眞は靑田好一君）

日大水上選手等の
目覺しい活躍
滿鐵から感謝狀送る

阿鼻叫喚の巷と化した列車顚覆事件の現場をめぐり幾多の涙ぐましい美談が傳へられてゐるがなかで同列車に乘合せてゐた滿洲遠征の日大水上軍の活躍は各方面の賞讃の的となつてゐるすなはち葉室選手以下日大水上軍の精鋭は滿洲各地を轉戰し、七月廿日新京における對全新京との試合を最後に輝かしい戰績を殘して内地へ歸るべく同列車に乘込んでゐたのであるが、三等寝臺車に陣取つてゐた一行は事件勃發と同時にすばやく車の中からはひ出し救助隊もかくやと思ふばかりに女子供の泣き叫ぶ中をあちこちと飛び廻り負傷者の救出に目覺ましい活動をなした、救はれた者の感謝は勿論であるが、滿鐵もこの水の猛者達のチームワークのとれた働きにはすつかり感激して一行の歸國後直ちに感謝狀を送つた、なほ因緣と云はうか、同車の機關士で列車慘事のため悲壯な殉職をとげた天野拓郎君は遭難の前日全新京軍の花形としてダイビングに出場、日大軍と對戰した選手で、このことは日大選手一行は知らず出發したが在滿水泳ファンは一行の無事を喜ぶ一面不幸慘禍の犧牲となつた天野選手の死を氣の毒に思つてゐる

死傷者氏名

滿鐵連京線滿井驛附近の急行列車顚覆事件に遭遇、不幸死傷せる者の氏名左の通りである、なほ負傷者は最近では大部分全快してゐる模樣である

△即死者 乘客、新京大經路二二、濱田恭弘（三）新京機關區、天野拓郎（二七）新京保安區、靑田好一（二五）食堂ボーイ、馬余三（三四）同、于洪興（二五）

△負傷者 新京東四道街、新見清次郎（四六）新京大同自治會館居住、橫須賀廣太郎（二四）大連白金町八ノ二檢車區員、松井孝一（三二）、新京羽衣町三丁目十三號、機關區員、秋山勝（三二）岡門電氣段、植村桃代（二九）同、植村シゲノ（二五）新京中央通五〇、田中靜子（二九）大連浪速町三ノ一、伊藤伊三郎、開原驛、李雅山（三四）哈爾濱市道裡八道街三二一、梁廣星（四一）扶餘縣洮來、化堂（三二）哈爾濱馬家溝原掌相（二二）吉林糧米行街、孫長珍（二三）哈爾濱道街水昌門片、焦忠河（一九）同、焦德順（五五）大連市大黒町、三ツ谷平治（二一）食堂ボーイ（普蘭店）田子實（三一）新京特別市、通化路三〇一、靑木こと（二五）新京菊水寮居住、機關區員、岡本正一（二三）伊藤信一、哈爾濱ボルジンスカヤ街（白露人）アンナ・イルムリ（四九）同人、イルムリ、居住不詳（英國人）オーラルド・ユーゲン（三一）河北省欒定縣、孫琢（二四）鐵嶺西關、義臣（四六）吉林城内、惠恩裕（一八）大連市新市街桑鳳桐（三四）哈爾濱、保障街、石長臨（二七）哈爾濱道外、何惠軒（四三）

大德ビル きのふ竣工式

大同大街二〇五號に新築成つた大德不動產股份有限公司の大德ビルデイングでは三日竣工式を擧行、同日午後四時から六時まで各方面を招待ビル内を供覽披露した（寫眞は竣工した大德ビル全景）

新京醫院婦人科の星野醫師が今回房店醫院婦人科醫長に榮轉して不日赴任することになつた▼新京には六年間勤續して新京の花柳界を始め婦人連中にはお馴染が多い▼それだけに赴任の日は驛頭の見送りも華かなものがあらうと院内で昨今の話題となつてゐる▼それより氣の早い連中は今年の忘年宴會のことまで心配してゐる、それといふのは星氏院内切つての藝人で一人で賑やぐ人であつたからである▼その上泌尿科の井手上氏も藝人であつたが今のところ安東へ助勤に出て何時歸るか判らぬので忘年會の心配されるのも無理からぬ

天氣と氣溫

けふの天氣 南西の風晴
日の出 前 六時 四分
日の入 後 七時十一分
月の出 前 五時 十分
月の入 後 六時二十二分
きのふ 最高 一三度六
氣溫 最低 九度八

義人長七郞

（禁上演映畫化）中川雨之助

竹枝一郞畫

（三十二）

寶藏の賊（二）

軍平といひ、今また小十郞等といひ、いつたい何處を目當の木曾街道の旅なのでせうか。

その目的地といふのは、江戸を去る二十六里、上州高崎の城下なのでした。

當時の城主は安藤右京之進重長で。高崎といへば上州切つての要害の土地でありました。

そして、軍平、小十郞等が、此の土地へ入り込んだ目的は、その高崎城內の寶藏に納つてある安藤家祕藏の、將軍家お墨付を盜み取らうといふのです。

そのお墨付とは、どんな物か。またそれが長七郞に、どんな關係があるのか、それを少し說いておかねばなりません。

上州高崎城の寶藏に納つてあるお墨付といふのは、三代將軍家光公から、城主安藤右京之進重長に向つて、その當時、高崎城內に押籠の身となつて居られた駿河大納言忠長卿に自殺をさせて呉れるやうにといふ文言のしたゝめてあるものでして、これは寬永十年の秋將軍から重長に下されたものであります。

前にもしばしば言つたとほり、駿河大納言忠長卿といへば、家光將軍の實弟で、松平長七郞のお父さんに當る人です。

なにがさて二代將軍秀忠公の御子で、幼名を國千代君といつて大した御身分。

兄竹千代君が天下を取つて三代將軍家光公となられると、弟の國千代君は駿河、遠江、甲斐三ヶ國五十五萬石の大守となつて、世間からは、駿河大納言と仰がれる身の上となりました。

ところが、この忠長卿といふ人生れながらの性質が驕慢であつたものか、それとも家光將軍と御兄弟の仲がシツクリと巧く行かないので、その不平からか、兎角我まゝ粗暴の振舞が多く、臣下の諫も用ひず、段々增長して來たので、たうとう將軍の怒りに觸れ、寬永九年には五十五萬石召し上げられ、その身は上州高崎安藤重長のもとに押籠となりました。

預かつた重長こそ、却つて迷惑な話で、苟且にも秀忠公の御子で當將軍の弟君、いくら罪人でも粗略には出來ません。

そこで城內に別の御殿を新築し、それを忠長卿の住居にして腰元や小間使を付けて丁寧に待遇して居りました。

すると翌十年の秋になつて、江戸から阿部對馬守重次が、將軍の使者として高崎城へやつて來ました。

早速右京之進重長が對面すると、對馬守の使者の口上は、

「駿河大納言さま、當城へお預けになつてからも、なかなか御改心の樣子は無く、將軍家におかせられても、その儀、もはや許し難しとあつて、早速御切腹をも仰せつけらるゝ筈の處、さすがに骨肉の御情忍び難しとあり。どうか御貴殿の計らひで、忠長卿に、自殺をさせるやう取計らつて貰ひたいとの上意である」

とのことでした。

右京之進重長、それに對して、一も二も無くかぶりを振りました。

「外ならぬ上樣の御內命、早速お受け申すのが本當かも知れないが、こればかりはお斷り申上げる。斯やうなことを仰せつけられるのは、重長身に取つて、まことに情ないことでござる。それとも、たつて自殺をお勸めせよとおつしやるなら、どうか將軍のお墨付を頂きたい、それを後日の證に致したいと思ふから」